

# 潮

第 43 号



明治大学校友会  
東京都多摩支部立川地域支部

■□■ 「潮」 第43号 目 次 ■□■

ごあいさつにかえて	立川地域支部支部長	橋本 直樹	2	
立川地域支部機関誌「潮」第43号の発刊に際し	多摩支部支部長	西山 強	3	
第48回立川地域支部総会について	立川地域支部幹事長	守重 芳樹	4	
米川前幹事長追悼	29年政経卒	小林 貞夫	5	
	42年政経卒	栗原 聰	6	
	30年政経卒	橋本 直樹	6	
平成28年度事業経過報告	立川地域支部幹事長	守重 芳樹	7	
第53回全国校友沖縄大会のご案内			13	
第52回全国校友鳥取会に参加して	29年政経卒	小林 貞夫	14	
	42年法卒	園田 滋夫	16	
第5回バーベキュー大会に参加して	38年法卒	大井 邦彦	17	
第13回多摩支部総会について	立川地域支部幹事長	守重 芳樹	18	
校友プロフィール (村田佳久)	34年法卒	渋谷 幹雄	20	
	(高久和男)	43年工卒	中島 尚二	22
平成28年度一泊旅行	平9年農卒	曹 信虎	24	
平成28年度日帰り旅行	29年政経卒	伊藤 博	25	
	46年商卒	沼尻 哲	26	
第47回明大マンドリン倶楽部立川演奏会報告	43年工卒	中島 尚二	27	
第14・15回校友会の地域支部合同コンペに参加して	39年農卒	野村 庸夫	29	
明大&中大交流ゴルフコンペの開催	39年農卒	野村 庸夫	31	
多摩支部主催				
「第8回地域支部対抗ディスクゴルフ大会」参加報告	55年工卒	高久 和男	31	
「東京六大学野球秋季リーグ開幕戦」応援報告	多摩支部企画事業委員会		33	
東京六大学野球秋季リーグ10月23日対立教大学				
観戦報告	多摩支部企画事業委員会		34	
関東大学ラグビー対抗戦ー明早戦 観戦報告	多摩支部企画事業委員会		35	
立川地域支部役員名簿	立川地域支部幹事長	守重 芳樹	36	
立川地域支部会則	立川地域支部幹事長	守重 芳樹	37	
誌上名刺交換・広告			39	
編集後記			44	

第53回全国校友沖縄大会への多数の参加を!!

「めんそ〜れ沖縄 いちゃりば兄弟 明治はひとつ」

本土復帰45周年記念

日 時 2017年11月18日 (土) 14:00~

場 所 沖縄コンベンションセンター劇場棟

基調講演	演題	「琉球王国とアジア諸国との交流」
	講師	高良倉吉氏 (琉球大学名誉教授・文学博士)
実演と解説	演題	「琉球・韓国の舞踊における比較研究と共創」
	講師	波照間永子氏 (明治大学準教授〈舞踊学〉)



## ごあいさつにかえて

立川地域支部 支部長 橋本直樹

第49回立川地域支部の総会を迎えますが、この一年予定されていた事業も大過なく全うする事が出来ました。

校友各位のご理解とご協力に依るものと改めて感謝申し上げます。

明治は一つ紫紺の旗のもとと云うスローガンにのっとり、校友会の目的は誰でも気楽に参加できる校友相互の親睦と地域社会への貢献が大事なことで、多摩支部が推奨している各地域支部間の交流も、この数年ディスクゴルフ、ゴルフ等参加者も多くなり盛会になって来ました。益々これからが楽しみです。

当支部では立川社会福祉協議会にも協力させていただいています。支部の活性化も計らなければなりません、何時も話題になるのが新会員で特に女性会員の増員問題で中々前にすすみません。これからも課題の一つとして取り組んで行かなければならないでしょう。

総会に向けて「潮」43号も発行されます。第48回マンドリン倶楽部立川演奏会も6月24日(土)に決定していますが、本年は古賀政男先生の没後40年になります。毎年、古賀メロディーを懐かしんで多くの方が会場に来てくれます。本当に有難い事と改めて御礼申し上げます。チケットの販売、「潮」43号の編集等、準備に役員はじめ校友の皆さんに大変なご協力とご苦勞を掛けていますが宜しくお願ひ致します。

伝統ある箱根駅伝の予選会場が立川昭和記念公園に定着した様です。母校は昨年の子選会で二位の好成績でしたので正月の本戦に大いに期待しましたが予想外の成績で又、予選会からのスタートとなりました。頑張れ明治と云う事で皆なで応援しましょう。

多摩支部、立川地域支部の益々発展を祈念し雑文ですが挨拶にかえさせていただきます。

## 第48回 明大マンドリン倶楽部演奏会

日時	2017年6月24日(土)	5時30分開演(5時開場)
会場	たましんRISURUホール(立川市民会館大ホール)	
入場料	2,000円(前売り)	2,200円(当日)
主催	明治大学校友会東京都多摩支部立川地域支部	

前売り券取扱所：たましんRISURUホール(立川市民会館)〈プレイガイド1階事務所〉  
ぴあステーション立川アレアレア店〈アレアレア2 3階〉  
高島屋立川店 〈友の会8階〉  
From中武 事務室

※橋本支部長または役員からお求めいただく事もできます。

# 立川地域支部機関誌「潮」第43号の発刊に際し

東京都多摩支部 支部長  
西山 強



立川地域支部第49  
回定時総会、そして  
機関誌「潮」第43号  
の発刊おめでとうご  
ざいます。

「潮」は42号も発行されており、この紙面には立川地域支部諸兄弟の活躍が克明につづられていて、立川地域支部の歴史の深さには大いなる感銘と刺激を受けています。

昨年より多摩支部は21地域支部の日本一の支部となり、その中で立川地域支部は橋本支部長、守重幹事長をはじめ、役員の方々が積極的、献身的な働きで常に進化しています。

「明治大学マンドリン倶楽部演奏会」の「毎年開催」の根におろし、今年は今話題の東京都の築地市場の豊洲移転に目を向けて、築地市場の見学を実施され、築地の現状を把握するなど常に新しい課題にも目を向けて進められており感服いたします。

さて、学校の方も昨年5月10日より理事長・学長が若返りし、各課題に優先順位を見極め、メリハリをつけた対応を図り、山積した諸課題の解決に全力で取り組んで頂いています。

今年も入学志願者数も10万人を越し11年間10万人以上を続けて引き続きトップユニバー

シティとして輝きを続けています。

しかし、今年始めの「箱根駅伝」や「ラグビー」は残念な結果となってしまいました。よって、今年も「箱根駅伝予選会」が昭和記念公園で10月21日（土）に実施されます。是非、皆さんのお応援よろしくお願い致します。

一方、多摩支部も皆さんのご協力で飛躍の一つの「各地域支部の質の向上」も各地域支部の協賛等が始まり、各地域支部の質の向上へ繋がって行くことを期待しています。二つ目の「女性を含めて若者の参画」は今後女性の校友が増加して行きますがまだ、残念な結果に終わっています。今後の大きな課題です。三つ目の「情報のスピードアップをはかる」はWeb委員の努力で全国校友会の中ではトップクラスなり、全体を見ると一步一步前へ進んでいます。今後更に進めるために立川地域支部の力を是非貸して頂きたいと思っています。

来る6月18日（日）には例年同様にお膝元の立川グランドホテルにて東京都多摩支部第14回定時総会が開催いたします。今年立川地域支部他が実行委員として橋本委員長や各委員の方々に計画を進めて頂いています。皆さんをはじめ多摩支部が大きい輪となり進めて行きましょう。

## 2017年度 明治大学校友会東京都多摩支部 第14回 定期総会・懇親会

日時 平成29年6月18日（日）

第1部 総会13時～14時15分

第2部 アトラクション14時30分～15時00分 第3部 懇親会15時15分～17時15分

場所 立川グランドホテル 立川市曙町2-14-16 TEL 042-525-1121

アトラクションは、チーム熟女 5人組によるダンスショー

## 第48回立川地域支部総会について

日 時：平成28年 5月28日（土）

総 会 午後 5時30分

場 所：パレスホテル 3階「こぶしの間」

参加者：来賓 鈴木多摩副支部長、當麻小平地域  
支部長、田村村山地域支部長、山田国分寺地域  
支部長、土屋国立地域支部長、山崎省次中央大  
学学生会立川支部支部長、村田中央大学学生会  
立川支部副支部長

会員 22名

当日の役割分担

司 会 総 会 守重 芳樹

懇親会 國分悠紀子

受 付 来 賓 渋田 幹雄

会 員 竹内 一郎

会 計 寺西 義廣・野村 庸夫

案 内 園田 滋夫・曹 信虎・古賀 孝子

総会式次第 司 会 守重 芳樹

開会の辞 園田副支部長

（総会開会冒頭、東日本大震災犠牲者及び物故者に対して黙祷を行う。）

議 長：伊藤 博立川地域支部相談役

（会則第13条2項による）

- ・平成27年度事業経過報告について 守重 芳樹
- ・平成27年度決算報告について 寺西 義廣
- ・平成27年度監査報告について 村本 慎治

・質疑応答 なし 承認

・平成28年度事業計画(案)について 守重 芳樹

・平成28年度予算(案)について 寺西 義廣

・質疑応答 なし 承認

・会則の変更 守重 芳樹

・原案どおり 承認

閉会の辞 渋田副支部長

講演会

講師：渋田 幹雄氏(昭和34年明治大学法学部卒)

演題：「マイナンバー制度について」

司会・講師紹介 守重副支部長

総会記念写真撮影

懇親会 司会 國分 悠紀子

・支部長挨拶

・来賓挨拶 鈴木多摩支部副支部長

・来賓紹介

・乾杯の音頭 出席最年長校友 伊藤相談役

・歓談

・記念品争奪戦

・新顔出席校友自己紹介

・校歌斉唱音頭

内田 賢一

・万歳三唱

音頭 明治大学

橋本立川地域支部長

中央大学

橋本立川地域支部長

立川地域支部

田村村山地域支部長



## 訃報 米川克志さん逝く

前、幹事長の米川 克志さんが 平成28年7月16日逝去されました。享年80歳。

支部創立時から長い間本当にご苦勞様でした。

ご冥福を心からお祈り申し上げます。

合掌

### 立川支部の歩みとともに 米川克志さんを偲んで

小林 貞夫

米川克志さんが平成28年7月16日にご家族の手厚い看護や薬石の効もなく、80歳で他界されました。誠に痛惜のきわまりです。葬儀は親戚、家族で行われ、ご連絡がなく出席できませんでした。2年前に病床に伏していると聞き、栗原さんとお見舞いに行ったときは元気で出迎えてくれました。その後だんだんと体力が衰え寝たきりの状態とお聞きし、お会いしたいと思っていましたが、果たせなかった悔やみは大きいです。

奥さんから11月に喪中の葉書をいただき、亡くなった事を知り、橋本支部長、守重幹事長と私が11月25日に自宅に伺い、支部からの香典を御仏前にお供え、お持ちしたお花、お線香を捧げて、立川支部創設から現在に至る長きに亘り、校友会活動にご尽力され、多くの貢献をされたことを感謝しました。

米川さんは、昭和33年法学部卒業、就職活動で、学校の掲示板に立川市職員募集を見て受験、見事合格、昭和33年4月立川市役所に奉職した。明大健児として、母校愛が深く、質実剛健の駿台精神を昂揚し、職員の明大卒業生を調べ、昭和39年に立川市職員明大OB会を結成した。立川には明大校友会支部がなく、支部を結成させたいと、三多摩支部長から情報収集等を受け、母校校友課に行き、名簿の閲覧をした。立川在住の卒業生を調べて名簿を作成する。地元校友の主な方に設立発起人をお願いし、昭和44年6月28日、都立立川社会教育会館会議室で設立総会で、三多摩支部立川地方支部が誕生した。同日、大ホー



ルで支部設立記念第一回明大マンドリン倶楽部立川演奏会を盛大に開催する。米川さんは開催に至るまで、先頭になって、計画の雑務を率先して行い活躍した。三多摩支部長が亡くなり、後継者がいなく、三多摩支部は自然消滅する。昭和57年立川支部が校友会代議員総会で承認され独立した。米川さんは校友会本部代議員になり活躍する。

全国主要都市で、毎年全国校友大会が開催され、米川さんは都合がつく限り参加を10回以上をして、創立130周年記念功勞感謝状贈呈を校友会長から受けている。平成15年校友会組織改革により、多摩支部が発足、その下部組織で立川地域支部となった。米川さんは多摩支部幹事となり、多摩支部組織作り等に活躍する。立川支部の名簿も整備したいと、毎年4月に校友課に行き、立川在住の卒業生を調べ、支部会報「潮」に平成14年、第28号発行まで掲載する。個人情報関係で名簿のみにして、平成17年まで発行したが、学校での名簿閲覧も厳しくなり、卒業生の名簿は、多摩支部長に多摩地域在住者の名簿を送付することになり、米川さんと学校に行き名簿の閲覧も終わった。学校の帰りに時たま御茶ノ水駅近くで、一杯飲んで語り合った事が思い出されます。米川さんは昭和54年から平成19

年まで、立川支部幹事長を務め、体調がすぐれなくなり退任、相談役となった。立川支部の土台作りから現在の発展は、米川さんのお陰だといっても過言ではないと思います。米川さんとは役所時代から支部活動を一緒にやってきたので、米川さんがいなくなり淋しい限りです。走馬灯のように色々と思ひ出されます。長い間の深い友情を感謝します。米川さんが情熱をこめて活躍した、マンドリン演奏会、旅行等々「潮」に掲載の事業報告等も詳細に記録されています。その他の行事等も引き継がれ、今年はマンドリン演奏会は、第48回で6月24日に開催されます。毎年開催する演奏会、立川支部会報「潮」の発行等は、全国各支部でも、当支部だけと自負しています。これも米川さんが築き上げた実績があるからこそと感謝しています。

来年は創立50周年になろうとしています。

本当に長い間、校友会活動を有難う。ご苦労様でした、どうか安らかに眠りください。心からご冥福をお祈り申し上げます。

合掌

## 米川先輩 合掌

栗原 聰

私と故米川さんとの初めての出会いは、私が立川市職員に採用された年でしたから約50年前となります。

当時、市役所内に明大卒の職員によるOB会があり、米川さんや小林さん（現相談役）達に入会を勧められました。

その後、マンドリンクラブの演奏会を市内で開催したい話が持ち上がりOB会が中心となって「明治大学校友会立川支部」が結成され、米川さんから「栗原君 庶務係にいるのだから支部の会計をやってくれ」と頼まれました。（当時私は、立川駅南口を整備する「土地区画整理事務所庶務係」で予算、決算、国庫補助金等の業務を担当していた。

ご存じのとおり先輩は、体が大きく又大声で半身になって話しかけてくるので、私には少々怖い先輩に見え即座に「はい」と言わざるを得なかった。以後平成24年まで会計を担ってきました。

しかし、長年校友会活動を一緒にやってきて、先輩はその容姿等から一見豪快な方に見えるが、実は繊細な感性をお持ちで物事に責

任を持って成し遂げる方でした。

一度仕事上のことでご支援をいただいたことがありました。

それは、私が富士見町内にある「立川市歴史民俗資料館」の建設を担当し、先輩は開発部門におられたときでした。

資料館敷地の南側にある用水の取り扱いについて、私の上司と先輩の上司との意見が異なり、一時建設構想が頓挫しそうになったときがありました。

そこで、上司と共に先輩のもとへ何度も足を運び、宅地開発上の解決策について相談、アドバイスを頂き、その結果岸中元市長の承認を得て資料館が完成したことが思い出されます。

その節は大変な協力をいただき、今でも感謝しています。

米川先輩は、長く明治大学校友会立川地域支部の名幹事長として活躍され、支部の運営に多大な貢献をされた方でした。合掌

## 米川さんとの思い出

立川地域支部長 橋本 直樹

昭和44年6月校友会立川支部の設立の時から支部の発展に大変ご尽力されて来ました。本当に長い間、ご苦労様でした。昭和49年支部創立5周年記念として創刊されました会誌「潮」も43号になります。幹事長として「潮」の編集、旅行の幹事など多忙な年月だったでしょう。

私の米さんとの思い出では、平成17年支部の一泊旅行で米さんの郷里茨城へ行った時の事です。笠間神社、水戸偕楽園など見物した後、かんぼの宿大洗閣に宿泊し楽しい夜を過ごしました。翌朝、出発の時、下駄箱から私の靴がなくなっていました。米さんが心配して同宿していた方の所などホテルの人と色々探してくれましたが、無かったんです。出発の時間が来てしまったので、ホテルからスリッパを借り、水戸黄門の西山荘、竜神峡大吊橋など見物して帰路につきました。その後5日ばかりすぎた頃、申し訳ありませんでしたという手紙と靴が仙台在住の人から送られて来ました。米さんが心配してくれていたので早速連絡した所、とても喜んでくれた事を昨日の事のように思い出します。

ご冥福を心からお祈り申し上げます。合掌

## 平成28年度事業経過報告

幹事長 守重芳樹

(昭40年工卒)

立川地域支部は、昭和44年6月26日(土)発足して以来、今年で49年を迎えることになった。母校の賛助と会員相互間の親睦を図るため支部活動を行っている。

一方、明大マンドリン倶楽部立川演奏会は27年度の市民会館改修工事の完了後2年目の開催となった。

では、平成28年度の地域支部活動について、その経過を次の通り報告します。

### 平成28年

#### 4月13日(水)立川地域支部役員会

於たましんRISURUホール 午後6時30分～  
議 題

1. 第47回マンドリン倶楽部演奏会について  
日時：平成28年7月2日(土)午後6時30分  
場所：たましんRISURUホール(立川市民会館)  
チケット、ポスター、チラシの配布等前に、王子で演奏会あり
2. 第48回マンドリン倶楽部演奏会について  
日時：平成29年6月24日(土)  
又は平成29年7月8日(土)  
場所：たましんRISURUホール(立川市民会館)
3. 「潮」第42号の編集について  
編集責任者 守重幹事長  
小野印刷からのゲラの校正。追加原稿の確認。  
4月18日(月)小野印刷に原稿持込みと打合せ。
4. 第7回多摩支部主催ディスクゴルフ大会報告  
日時：平成28年3月26日(土)  
場所：昭和記念公園ディスクゴルフで開催
5. 日帰り旅行について報告  
日時：平成28年3月31日(月)  
場所：靖国神社と千鳥ヶ淵  
参加者：12名
6. 合同ゴルフコンペについて  
日時：平成28年4月19日(火)  
場所：昭和の森ゴルフコース  
立川より8名参加予定
7. 第48回立川地域支部総会について  
日時：平成28年5月28日(土)午後6時  
場所：パレスホテル立川 3階「こぶしの間」
8. 第13回多摩支部総会  
日時：平成28年7月10日(日)13:00～  
場所：立川グランドホテル
9. バーベキュー大会

日時：平成28年7月24日(日)10:10

場所：昭和記念公園バーベキュー場で開催

#### 10. 全国校友鳥取大会

日時：平成28年11月13日(日)13:30

#### 11. 平成28年度予算の検討

#### 第13回 校友会地域支部合同ゴルフコンペ

日時：平成28年4月19日(火)

場所：昭和の森ゴルフコース

参加：国立・立川・国分寺・青梅・小平・町田  
参加

参加者：24名

優勝 山田 健一(福生)

準優勝 大河内公夫(福生)

3位 佐藤 利光(青梅)

#### 5月9日(月) 立川地域支部役員会

於たましんRISURUホール 午後6時30分

1. 第47回マンドリン倶楽部演奏会について  
日時：平成28年7月2日(土)午後6時30分  
第1回チケット代金回収
2. 第48回マンドリン倶楽部演奏会について  
日時：平成29年6月24日(土)  
又は平成29年7月8日(土)  
6月抽選は6月1日(水)橋本・中島・寺西参加
3. 「潮」第42号の編集について  
第2回目の校正
4. 合同ゴルフコンペについて報告  
日時：平成28年4月19日(火)  
場所：昭和の森ゴルフコース  
参加者：7地域支部 24名
5. 第48回立川地域支部総会について  
日時：平成28年5月28日(土)午後5時30分  
場所：パレスホテル立川 3階「こぶしの間」  
最終打合せ  
看板(守重)、来賓土産(守重)その他(役割分担)

#### 6. 第13回多摩支部総会

日時：平成28年7月10日(日)13:00～

場所：立川グランドホテル

受付：中島・野村

#### 7. バーベキュー大会

日時：平成28年7月24日(日)10:00

場所：昭和記念公園バーベキュー場で開催

大人 20名 子供 5名で予約予定

#### 8. 全国校友鳥取大会

日時：平成28年11月13日(日)13:30

参加締切り 9月16日(金)

#### 5月28日(土)第48回立川地域支部総会

日時：平成28年5月28日(土)午後5時30分

場所：パレスホテル立川 3階「こぶしの間」  
別ページ第48回立川地域支部総会についてを参照



小林相談役の乾杯

#### 6月11日(土) 第1回多摩支部役員会

於 武蔵小金井駅北口レストラン「葦」

15:30~16:45

出席者：39名 代理出席者・総会実行委員含む  
欠席地域支部 1支部

開会挨拶 西山支部長

#### 議題

1. 全国支部長会報告
  - 1) 2016年度代議員総会について
  - 2) 「つなげ!紫紺の”たすき”」奨学金受給者選定について
  - 3) 明治大学校友会会則の一部改正について
  - 4) スポーツ及び文化活動に関し顕著な活動をした者に対する助成について
  - 5) 2016年度校友会支部総会開催日程
  - 6) 校友統計  
総数：535,830名  
(住所判明者 329,188名)
  - 7) 2016年春の叙勲。褒章調査について
  - 8) 2016年度春季リバティアカデミー明治大学校友会寄付講座
  - 9) 熊本地震の被害者支援等に係る協力について
2. 第13回多摩支部総会の件  
添付資料〈1〉と当日資料を参照下さい。
3. 設立年月日が本部登録と地域支部認識の差異について
4. 各委員会報告
  - 1) 総務委員会
  - 2) 広報委員会
  - 3) 財務委員会
  - 4) Web委員会
  - 5) 女性委員会
  - 6) 組織委員会、企画委員会
5. その他
  - 1) 栃木県支部校友「荒井退造氏」顕彰に関する動向について
  - 2) 28年度版の校友名簿CDの受け渡しについて

#### 6月20日(火) 立川地域支部役員会

於 曙一南公会堂 18時30分~

1. 第47回マンドリン倶楽部演奏会について最終打合せ
2. 第48回マンドリン倶楽部演奏会について  
日時：平成29年6月24日(土)に決定  
次期マネージャと覚書締結
3. 第48回立川地域支部総会、「潮」第42号の反省
4. 第13回多摩支部総会  
日時：平成28年7月10日(日) 13:00~  
場所：立川グランドホテル  
スケジュール・担当者の決定・申し込み忘れた方の対処
5. バーベキュー大会  
日時：平成28年7月24日(日) 10:00  
場所：昭和記念公園バーベキュー場で開催  
予約済
6. 合同ゴルフコンペについて  
日時：平成28年10月18日(火)  
場所：昭和の森ゴルフコース
7. 全国校友鳥取大会  
日時：平成28年11月13日(日) 13:30  
参加締切り：9月16日(金)
8. 日帰り旅行  
豊洲新市場へ来年3月
9. マンドリン演奏会慰労会  
8、9、10月にやぶ砂で実施

#### 7月2日(土) 第47回マンドリン倶楽部演奏会

於 たましんRISURU大ホール

開演：午後6時30分

#### 第1部 古賀メロディー特集

東京ラプソディ

人生の並木道

酒は涙か溜息か

#### 第2部 マンドリンで奏でる世界一周の旅

HELP!

アンチェインドメロディー

フニクリ・フニクラ



第47回 マンドリン倶楽部演奏会

## 7月10日(日) 第13回多摩支部総会

於 立川グランドホテル

### 第1部 公開講演会 13:00~14:15

司会: 村山 秀貴氏 松村 彰子氏

演題: 「阿久 悠と美空ひばり 宿命のライバル」

講師: 吉田 悦志氏 明治大学副学長  
国際日本学部教授

### 第1部 総会 14:30~

司会: 村山 秀貴氏 松村 彰子氏

来賓代表挨拶: 吉田 悦志 明治大学副学長  
北野 大 校友会副会長

### 第3部 懇親会 16:00~17:30

司会: 内川 晃一氏 高玉 泰子氏

### 第132回明大祭実行委員会より

歓談

アトラクション ビックバンド・ジャズ演奏  
明治大学BSSO

応援歌&校歌斉唱: 三森 勲 北部支部幹事長

万歳三唱: 明治大学万歳 西山 強 支部長

多摩支部万歳 吉田 悦志 明治大学副学長

10) 創立者のふるさと活動隊(仮称)実施に伴う助成

11) 校友会三代表彰について

12) 伊那地域支部設立の申請

13) 監査報告書

14) 第19回明治大学ホームカミングデー福引景品ご寄贈

15) 明治大学戦没学徒忠霊殿祭ご臨席

16) オリンピック及びパラリンピック選手団への奨励金

### 3. 第13回多摩支部定期総会の総括

1) 高玉実行委員長より実績報告

2) 総括

### 3. 各委員会からの報告

### 4. 地域支部状況報告

小金井・村山・武蔵野の3地域支部より報告

### 5. その他

1) 地域支部設立年月日の相違に関する向殿校友会長の意向

2) 2017年多摩支部スケジュール

## 7月12日(火) 立川地域支部幹部役員会

於 曙一南公会堂 17時30分

1. 第47回マンドリン倶楽部演奏会チケット代金回収・広告料金の回収及び反省

### 2. 懇親会

参加者: 橋本支部長、小林・伊藤相談役、洪田・園田副支部長、大井実行委員長、野村・寺西会計、中島副幹事長

## 7月23日(土) 第2回多摩支部役員会

於 立川ベースボール 12時00分

出席者 36名 代理出席者・総会実行委員含む  
欠席地域支部 2支部

開会挨拶: 西山支部長

### 議題

### 1. 全国支部長会(第2回)報告

柳谷新理事長、土屋新学長挨拶

1) 2016年度明治大学校友会定時代議員総会次第及び担当割

2) 2015年度決算書について

3) 2017年度校友会本部日程について

4) 2017年度支部総会開催日程について

2016年9月9日(金)までに本部へ

5) 2021年度全国校友大会が福島県支部で実施されることが承認された。

6) 第10回御茶ノ水JAZZ祭の後援及び協賛について

7) 校友会教育プログラム助成金の申請について

8) 第132回明大祭実行委員会への助成

9) 第16回生明祭実行委員会への助成

## 7月24日(日) 第5回バーベキュー大会

於 昭和記念公園バーベキュー場

9:30~12:00

参加者 大人 12名

## 8月7日(火) 立川地域支部マングラ慰労会

於 やぶ砂 18:30~

1. マンドリン倶楽部定期演奏会慰労会実施

2. 第48回マンドリン倶楽部演奏会について

日時: 平成29年6月24日(土)に決定

3. 第13回多摩支部総会報告

4. バーベキュー大会実施状況報告

参加者: 大人12名

5. 中央大学との合同コンペについて

日時: 平成28年10月3日(月) 8:00

場所: GMG八王子ゴルフ場

6. 箱根駅伝予選会応援及び本選激励会

日時: 平成28年10月15日(土) 8:00

場所: 予選会 昭和記念公園

激励会 良銀 立川市柴崎町

7. 多摩支部合同コンペ

日時: 平成28年10月18日(火)

場所: 昭和の森ゴルフコース

8. 下田一泊旅行について

10月又は11月バス代無料日に

9. 全国校友鳥取大会

日時: 平成28年11月13日(日) 13:30

立川地域支部より5名参加

10. 日帰り旅行

豊洲新市場へ来年2月又は3月

### 10月15日（土）箱根駅伝予選会

昭和記念公園及び周辺で実施

残念ながら予選落ち

激励会

良銀にて都内の校友、多摩支部の校友合同で実施

予選落ちの為、残念会となり今後の活動を激励

### 第15回 校友会地域支部合同ゴルフコンペ

日時：平成28年10月18日（火）

場所：昭和の森ゴルフコース

参加：国立・立川・国分寺・青梅・小平参加

参加者：22名

優勝 大井 邦彦（立川）

準優勝 柳沢 正長（国立）

3位 山下 誠治（国分寺）

### 10月20日（水）～21日（木）

#### 第29回地域支部一泊親睦旅行

宿泊場所：伊東園下田海浜ホテル

参加者：8名

集合：立川駅改札口 8：00～

京王八王子駅→橋本駅→伊東園ホテル本館→

伊豆高原旅の駅ぐらんぱるぽーと(昼食)→伊

東園ホテル熱川→下田伊東園ホテルはな岬→

送迎バスにて下田海浜ホテル

### 10月26日（水）立川地域支部役員会

於 やぶ砂 13：00～

#### 議題

1. 一泊旅行 報告
2. 第15回合同ゴルフコンペ 報告
3. 多摩支部忘年会について
4. 新年会について
5. 日帰り旅行



一泊旅行記念写真

### 11月5日（土）第3回多摩支部役員会

於 武蔵小金井駅北口レストラン「葦」

15:00～16:45

出席者：37名 代理出席者・総会実行委員含む

欠席地域支部：1支部

開会挨拶：西山支部長

#### 議題

1. 本部・支部長・幹事長・地域支部長・本部役員会

#### 内容報告

- 1) 第52回明治大学全国校友鳥取大会
  - 2) 2017年度支部総会開催日程について
  - 3) 第19回明治大学ホームカミングデー福引景品ご寄贈のお願い
  - 4) 第10回御茶ノ水JAZZ祭の後援及び協賛について
  - 5) 第132回明大祭へのご賛助のお願い
  - 6) 明治大学校友会熊本県支部義援金
  - 7) 校友会役員顕彰について
  - 8) 日本・イタリア国交正常化150周年記念・明治大学マンドリン倶楽部イタリア演奏旅行
2. 2016年度定時代議員総会  
〈2015年度 明治大学校友会会務報告等〉
    - 1) 支部組織
    - 2) 支部活動支援
    - 3) 校友会財政及び終身会費
    - 4) 会務運営
    - 5) 全国校友大会
    - 6) ホームカミングデー協賛
    - 7) 支部公開講座  
・講師 山泉 進(明治大学法学部教授)  
・講師 伊藤 康晴(平成3年文学部卒)  
「岸本辰雄先生による母校の創立、建学の精神」
    - 8) 大学支援事業  
〈2016年度事業計画〉
      - 1) 終身会費納入対策
      - 2) 支部総会開催支援
      - 3) 全国校友大会開催
      - 4) ホームカミングデー協賛
      - 5) 教育プログラム・学生の文化活動等の支援
      - 6) 校友会奨学金制度
      - 7) 卒業生への記念品贈呈
      - 8) 校友会卒業生表彰式及び歓迎行事の実施
      - 9) 支部公開講座会開催
      - 10) 校友会史編纂  
〈2016年度校友会三代卒業生表彰〉
  3. その他
    - 1) 商学部同窓会「商学部紫紺倶楽部」のご案内
    - 2) 平成28(2016)年明の叙勲・褒章調査願い
  4. 第14回東京都多摩支部総会について
  5. 各委員会報告
    - 1) 総務委員会
    - 2) 組織委員会
    - 3) 広報委員会
    - 4) Web委員会

- 5) 財務委員会
- 6) 女性委員会
- 7) 企画委員会
- 6. 地域支部状況報告
  - 1) 国立地域支部
  - 2) 青梅地域支部
  - 3) 三鷹地域支部
- 7. その他

次期支部長選考について

**11月13日(日)第52回全国校友鳥取大会  
式典**

会場：とりぎん文化会館 梨花ホール  
13時30分～14時15分

司会：

- ・大会旗入場 廣江 研(昭和39年 経営卒)  
山岳部OB
- ・物故校友への黙祷
- ・歓迎の挨拶 鳥取県支部長 三保 文嗣
- ・大会会長挨拶 明治大学校友会会長 向殿 政男
- ・祝辞 学校法人明治大学理事長 柳谷 孝
- ・祝辞 明治大学学長 土屋 恵一郎
- ・来賓祝辞 鳥取県知事 平井 伸治
- ・来賓祝辞 鳥取市長 深澤 義彦
- ・来賓祝辞 連合父母会会長 佐々木 晃
- ・来賓祝辞 創立者ご子孫 岸本 幸雄
- ・来年開催地挨拶 沖縄県支部長 宮里 博史
- ・万歳三唱 明治大学校友会会長 向殿 政男  
学校法人明治大学理事長 柳谷 孝

記念講演 15時00分～16時30分

基調講演

- ・講師：村上 一博(明治大学法学部教授)
- ・演題：「鳥取出身・明治大学創立者岸本辰雄先生を語る」

鼎談

- ・講師 村上 一博(明治大学法学部教授)

懇親会

会場：ホテルニューオータニ鳥取  
18時00分～19時30分

- ・歓迎の挨拶 鳥取県副支部長 松本 昭夫
- ・鏡開き
- ・乾杯 明治大学校友会会長 向殿 政男
- ・次年度開催権アピール 校友会沖縄県支部
- ・校歌斉唱 明大応援団OB
- ・閉会の辞 鳥取県支部長 三保 文嗣  
立川地域支部参加者 5名

**12月17日(土)多摩支部支部会大忘年会**

於 高幡不動尊山門前そば処「開運そば」

- ・高幡不動尊参拝 15:00～15:30
- ・支部会 15:30～16:10

出席者：39名

1. 全国支部長会報告
2. 第52回全国校友鳥取大会報告
3. 第14回東京都多摩支部総会について報告
4. 各委員会報告
  - ・大忘年会 16:20～18:30  
アトラクション
  - ・ビンゴ

**平成28年**

**1月19日(木)立川地域支部新年会**

於 立川グランドホテル 午後6時30分

会費 6,000円・平成29年主な行事予定説明

参加者：25名

**2月15日(水)立川地域支部役員会**

於 やぶ砂 18:30～

1. 第48回マンドリン演奏会  
日時：平成29年6月24日(土)  
場所：たましんRISURUホール
2. 「潮」第43号編集会議
3. 第8回多摩支部主催ディスクゴルフ大会  
日時：平成29年3月25日(土)  
場所：昭和記念公園 ディスクゴルフ場
4. バーベキュー大会  
あきる野地域支部合同で7月に
5. 日帰り旅行  
3月末に築地市場とその周辺で検討
6. 第49回立川地域支部総会  
日時：平成29年5月27日(土) 午後6時00分  
場所：パレスホテル立川 3階「こぶしの間」
7. 第14回多摩支部総会  
日時 平成29年6月18日(日) 午後5時30分  
場所 立川グランドホテル
8. 第53回全国校友沖縄大会  
日時：平成29年11月13日(土)
9. 会計中間報告
10. その他  
校友会 向殿会長から寄付の依頼

**2月25日(土)第5回多摩支部役員会**

於 良銀「葦」15:00～16:45

出席者：34名 代理出席者・総会実行委員含む  
欠席地域支部 なし

開会挨拶：西山支部長

議題

1. 全国支部長、幹事長報告
  - 1) 2017年度校友会予算(案)について説明
  - 2) 2016年度留学生年末懇親会(学校主催)に対して校友会より協賛した(10万円)お礼
  - 3) 明治大学校友会奨学金給付対象等の変更に

ついて

- 4) 地域支部の統合について
  - 5) 明治大学2017年度卒業生歓迎行事
  - 6) 2016年度校友会卒業生歓迎行事協賛のお願い
  - 7) 後援等名義使用許可申請書
  - 8) 第52回明治大学全国校友鳥取大会収支報告
  - 9) 2017年度校友会支部総会案内原稿の作成について
  - 10) 2017年度校友会支部総会開催日程準備日程(案)
  - 11) 明治大学校友会教育・研究振興基金のご案内
  - 12) その他
2. 第14回多摩支部総会について
  3. 各委員会報告
    - 1) 総務委員会
    - 2) 組織委員会
    - 3) 広報委員会
    - 4) Web管理委員会
    - 5) 財務委員会
    - 7) 企画事業委員会
    - 8) 女性委員会
  4. その他
    - 1) 2017年度支部役員体制について
    - 2) 沖縄支部ホームページより

### 3月8日(水)立川地域支部役員会

於 曙一南公会堂 10時00分～

1. マンドリン演奏会チケット仕分け

### 3月14日(火)立川地域支部役員会

於 たましんRISURUホール 午後 6時30分

1. 第48回マンドリン倶楽部演奏会について  
日時：平成29年6月24日(土)午後5時30分  
場所：たましんRISURUホール(立川市民会館)  
チケット、ポスター、チラシの配布等
2. 「潮」第43号  
編集責任者交代を要請  
4月3日(月)締め切りで原稿依頼中
3. 第8回多摩支部主催ディスクゴルフ大会  
日時：平成29年3月25日(土)  
場所：昭和記念公園ディスクゴルフで開催
4. 日帰り旅行  
日時：平成29年3月30日(木)  
場所：築地市場、浜離宮、築地本願寺
5. 第49回立川地域支部総会

日時：平成29年5月27日(土)午後6時00分  
場所：パレスホテル立川 3階「こぶしの間」

### 6. 第14回多摩支部総会

日時：平成29年6月18日(日)午後5時30分  
場所：立川グランドホテル

立川地域支部PR写真6枚程度 時間1分以内

### 7. バーベキュー大会

あきる野地域支部合同で4月に決定

### 8. 第53回全国校友沖縄大会

日時：平成29年11月18日(土)

### 3月25日(土)第8回多摩支部

ディスクゴルフ大会

日時：平成29年3月25日(土) 10:30

集合場所：昭和記念公園西立川口入場ゲート内

場所：昭和記念公園内ディスクゴルフ場

終了後良銀にて表彰式、懇親会

費用：入場料

個人負担 参加費300円 懇親会費 3,000円

### 3月30日(木)日帰り旅行

集合：JR立川駅改札 午前8時00分

目的地：築地市場、浜離宮、築地本願寺

築地市場(東京都職員による説明と案内)→

築地場内市場(磯寿司にて昼食)→浜離宮

予定時間 経過の為、ここで解散する。

後は自由行動に



磯寿司前にて



築地本願寺にて

ウチナー  
めんそ〜れ沖繩 いちやりば兄弟 明治はひとつ  
チョーデー  
本土復帰45周年記念

第53回 明治大学全国校友

# 沖繩大会

2017年 11月18日(土)  
(平成29年)

**11月17日(金)**

エクスカーション 琉球ゴルフ倶楽部  
12:30スタート  
荒井退造氏慰霊祭 平和祈念公園  
14:00

**11月18日(土)**

エクスカーション Aコース  
記念式典 受付13:00 式典14:00～  
沖繩コンベンションセンター劇場棟  
記念講演 15:30～17:00  
沖繩コンベンションセンター劇場棟  
懇親会 18:00～20:00  
ラグナガーデンホテル

**11月19日(日)**

エクスカーション  
B、C、D、E、F、G、H各コース

**11月20日(月)**

エクスカーション  
F、G各コース

宿泊、シャトルバス、エクスカーション、お申し込みに関する問い合わせ窓口

JTBコンベンションサポートセンター

〒810-0072 福岡県福岡市中央区長浜1-1-35 新KBCビル6階

TEL:092-751-2102 FAX:092-751-4098

明治大学校友会沖繩県支部事務局

# 第52回全国校友鳥取会に参加して “来なんせ、鳥取！”

創立者 岸本辰雄先生のふるさとへ



小林 貞夫  
(昭29年 政経卒)



「来なんせ、鳥取！創立者岸本辰雄先生のふるさと」をスローガンに全国校友鳥取大会が、平成28年11月13日（日）、とりぎん文化会館梨花ホールで午後1時30分から記念式典が開催された。当立川地域支部から橋本支部長、園田副支部長、守重幹事長、曹幹事と私の5名が参加した。立川駅に午前5時25分集合、東京駅発6時33分（のぞみ7号）で、姫路9時59分着、スーパーはくと3号に乗り換え、鳥取駅11時57分到着。徒歩で予約した旅館（対翠閣）に行き荷物を預け、駅構内の食堂で昼食をすませ、会場に向かう。会場につくと全国から1000人余の校友が参集、旧交を温め熱気に包まれていた。式典は午後1時30分開会、山岳部OB廣江研氏（昭39年経営卒）が大会旗を持って入場、壇上に大会旗が掲げられた。国歌、校歌斉唱、物故校友への黙禱に続き、石谷勇雄大会実行委員長が声高らかに開会宣言、歓迎の挨拶に鳥取県支部三保文嗣支部長が、初代校長岸本辰雄先生の生誕165周年、母校創立135周年の記念すべき年に全国の校友が相集い、創立者の偉業を称え

「明治はひとつ」と実感でき、心に残る「鳥取大会」になればと願っていると歓迎の意を表した。

大会会長の向殿政男校友会長は1000人の校友が毎年集まり全国大会を開催する、これこそが素晴らしい大会に誇りに思う、母校を支援、校友の親睦を図り明治大学の名声を上げ、母校への誇りを持ち続けていると熱弁された。

続いて柳谷孝理事長、土屋恵一郎学長が祝辞を述べ、学部新設やキャンパス整備など母校の歩みを紹介、現在の繁栄は校友会の皆様の支援があったからと感謝され、さらに前進できるように是非、お力添えをと呼びかけた。

来賓の平井伸治鳥取県知事、深澤義彦鳥取市長、佐々木晃連合父母会長、創立者ご子孫岸本幸雄氏から祝辞の後、全国の校友会支部長を代表して沖縄県支部長宮里博史氏が、来年11月18日（土）に沖縄コンベンションセンターで開催される「第53回 全国校友沖縄大会」に是非共、多くの校友にご参加を頂きたいと、地元の魅力についてPRの挨拶をされた。

最後に明治大学、校友会の発展を祈念して万歳三唱、鳥取県支部鷹見邦弘副支部長が閉会の挨拶を行い、記念式典は2時50分に盛会に終了した。



第2部は3時から「鳥取出身・明治大学創立者、岸本辰雄先生を語る」と題し、明治大学村上一博法学部教授による基調講演が行われ、岸本辰雄先生のフランス留学中のエピソードなどが話された。続いて明治大学山泉進法学部教授で大学資料センター所長、地元鳥取で岸本辰雄研究を行う伊藤康晴氏（平3年文卒）、村上一博教授が加わり、3氏による鼎談が行われた。岸本辰雄は、鳥取藩校（尚徳館）で学び、明治4年に鳥取藩から「貢進生」に選抜され、今の東京大学に進み、司法省法学校の1期生に移籍して、ボアソナードからフランス法学を学び、明治9年にフランスのパリ大学に国費留学する。明治13年に帰国、翌14年に明治法律学校を創立、のちの明治大学となり、初代校長に就任した。我が国司法界に多くの優秀な人材を輩出し、法曹界に大きな功績を残し、明治45年亡くなりました。岸本先生の人格、偉人を生んだ鳥取県、母校の創立、建学の精神など3氏が熱弁で語られました。



記念講演後は会場をホテルニューオータニ鳥取に移し懇親会を6時に開会した。鳥取県松本昭夫副支部長の歓迎の挨拶、鏡開き、向殿政男校友会会長の音頭で乾杯が行われた。

歓談に入り、松葉がにの捕獲高1位を誇る「蟹取県」と名乗り、漁期は11月上旬からで食べるのに一番良い時節のため、大会を11月に開催となった。蟹の食べ放題、郷土料理や地酒が振る舞われ、先輩、後輩との絆を深め交流の輪を広げていった。沖縄県支部から次

年度開催のアピールがあり、最後に応援団のOBのリードで、参加者全員が肩を組み、声高らかに校歌の大合唱となった。鳥取県支部三保文嗣支部長の閉会の挨拶で、熱気溢れる懇親会は終了した。

翌日はCコース「鳥取東部日帰りコース」に参加、鳥取駅南口8時20分集合、30分に貸切バスで出発、鳥取城址に40分に着き、鳥取城は秀吉に兵糧攻めで城はなく、当時の土塁や空堀がほぼ完全な形で残っている。城跡に明治40年に建つ洋風建築の国指定重要文化財「仁風閣」を見学する。館内1階は鳥取池田家の歴史をパネルで紹介し、池田家ゆかりの品々を展示してある。2階ベランダから眼下に見える庭園は、鳥取藩12代藩主が11代藩主（池田慶栄）夫人、宝隆院が若くして未亡人となり慰めるために造った池泉回遊式庭園で優美な庭園であった。仁風閣の名は海軍大将東郷平八郎が命名し、その直筆が2階ホールに掲げられていた。9時40分出発、岸本辰雄生家跡に着く、岸本家の屋敷地、生誕地で空き地となっていて、鳥取県支部が、岸本辰雄先生の経歴等を書かれた看板が設置してあった。

10時に出発、30分発山陰松島遊覧船に乗船、海から眺める海岸めぐりに洞門洞窟や断崖絶壁が続く島々の間を進み、洞門や奇門をすり抜ける迫力満点の体験をした。

11時30分出発、50分に鳥取砂丘に着く、昼食後、砂丘を歩く、東西16Km、南北約2kmの雄大な日本最大級の砂丘の海岸、海と風の



作用によって造られた巨大な砂の丘で国指定の天然記念物とされている。砂の美術館を見学、砂の彫刻を展示してあり、砂丘の砂で作された砂像がすばらしい作品であった。

賀露港で買物をして、鳥取空港に3時50分到着、予約の羽田行きは、6時40分で時間があり、空港内の食堂で食事をしながら大会の感想や支部の行事等、楽しい話題で時間となり、搭乗手続きをして帰路についた。

羽田着7時55分、空港高速バス立川行き8時20分羽田空港発で、9時30分立川到着、解散、家路に向かった。



園田 滋 夫  
(昭42年 法卒)

来なんせ鳥取！ 創立者岸本辰雄先生のふるさとへ…。の呼びかけに全国から900名余（内訳 東京、地元鳥取支部より、各100名）参加。

因みに、県人口569,579名 市人口192,658名と鳥取市がほぼ県人口の3分の1（平成16年10月1日現在）を占めています。鳥取市は、4月に中核市へ移行との事です。会場である“とりぎん文化会館梨花ホール”（県民会館）にて、記念式典及び講演がとり行われました。



また、夕方6時から、別館ホテルニューオータニ鳥取「鶴の間」「鳳凰の間」にて、全国の校友との懇親の時間が持たれました。

11月13日（日）午後1時30分からの記念式

典では、向殿校友会長の挨拶の後、柳谷孝新理事長（前野村証券副社長 商学部卒）、土屋恵一郎学長（法学部卒）の祝辞、続いて来賓祝辞として、平井伸治鳥取県知事、深澤義彦鳥取市長、明治大学連合父母会長 佐々木晃、創立者岸本辰雄の曾孫 岸本幸雄（日暉グループ 日本エヌ・ユー株式会社で代表取締役）氏より来賓祝辞がありました。

終りに、平成29年11月18日の開催地、沖縄支部長の宮里博史より”参加呼びかけ”と歓迎の挨拶がありました。



続いての記念講演、我が母校創立の原点「鳥取出身、岸本辰雄先生を語る」では、従前にはない初めて創立者の地元大会ということもあり”熱気ムンムン”の雰囲気となり、特に、村上法学部教授のお話を柱に、当県伊藤康晴氏（平3文卒）の進行役で、平泉同法学部長との楽しい対談となりました。

その他、前日11月12日（土）では、大会盛り上がり計るべく、鳥取市民会館にて、当地、鳥取支部と、母校マンドリンクラブOB有志主催、当大会実行委員会、県、市の自治会、新日本海新聞社、日本海テレビ、BSS山陰放送、文化振興財団など、自治体、マスコミを含め、7団体の後援をいただき、無料演奏会が催されました。

13日（日）当日、ニューオータニ鳥取での6時からの懇親会会場では、全国校友とともに、郷土芸能シャンシャン傘踊りをはじめ、和太鼓披露、OBに依るマンクラ演奏、応援団OBに依る力強いパフォーマンスで校歌斉唱で一層の盛り上がりを見せました。

また、当地で、この時季が最もおいしいと言われる「ズワイガニ」が沢山出され”雄を松葉ガニ”と呼び、特に五輝星（いつきぼし）とブランド名が付けられひものが、大きさ、質、型ともにもに最上位で絶品とのことでした。全国の校友会達と、味わい、声を出し、体を動かすととても楽しい時間となりました。

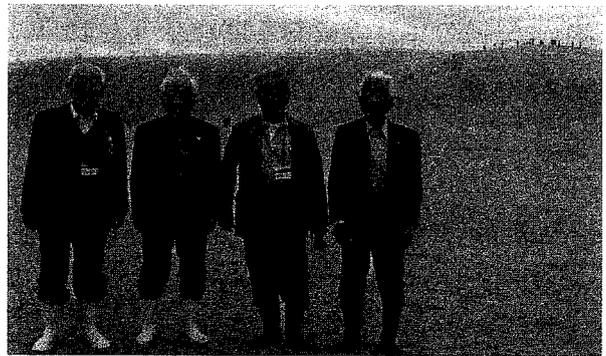
翌日の「日帰りツアー」”エクスカージョン”では、創立者、岸本辰雄先生の敷地25坪小さな生家跡や、超有名な鳥取を代表する大砂丘（残念ながら風の具合で自然の芸術”風紋”が見られなかった。）、砂の美術館での外国人芸術作品や、鳥取藩校”尚徳館”、大正天皇山陰行啓時の宿舎した”仁風閣”、江戸、明治以降の地元の歴史に触れることができました。

食べ物で、前述しました代表の松葉ガニ砂丘で育ったたっぷりのとてもおいしい「ろつきよう」、二十世紀ナシ、諸々の海産物や、

歴史的建造物もあり、“ゲゲゲの鬼太郎”水木しげる記念館等も、見る機会があればとおもいました。

最後になってしまいました。当立川地域支部からは、小林相談役、橋本支部長、守重幹事長、毎年参加される曹幹事と小生の5名が参加、心配された地震も日本海側であり、会場周辺では問題なく、全員、無事帰って参りました。

今年の来る異国情緒漂う沖縄大会で当地域支部の皆様との楽しい時間共有できることを期待し、慎んでご報告致します。



## 第5回バーベキュー大会に参加して

大井 邦彦 (昭38 法卒)

快晴に恵まれた今年の夏、恒例のバーベキュー大会が昭和記念公園で行われました。

毎年会員の子供や孫が参加していましたが、今年は子供の参加がなく、私の孫も中学1年生となって運動部の部活動のため不参加でした。そのために、橋本支部長以下、平均年齢70才以上の会員の参加を得て、バーベキュー大会が始まりました。参加人数は比較的少人数であったため、大量の飲み物、焼き肉、焼きそばなど、大人だけでは食べきれない程で

したが、それぞれ好みの飲み物を頂き、老人会さながら、昔話や、健康の話、世の悪しき事について辛口の意見を交わし、残された人生を楽しく送れるよう、和気あいあいと親睦を深める楽しい一日となりました。

次回は、新しい会員と子供達の参加を得て、尚一層楽しいバーベキュー大会になればと考えて、来年まで健康に過ごしたいと思っています。



## 第6回バーベキュー大会のご案内

日時：平成29年7月23日（日）立川駅改札口 10時頃

場所：あきる野市「山溪」あきる野市地域支部主催のバーベキュー大会

担当：守重 芳樹（042-522-2843）



# 第13回多摩支部総会について

守重芳樹(昭40 工卒)

第13回校友会多摩支部の総会は、7月10日(日)に立川グランドホテル(4階カルロ・スカーラホール)で公開講演会が、13時より開催されました。

今年は、小金井・武蔵野・三鷹・東久留米・稲城市の5地域支部担当。高玉委員長の基、第1回の実行委員会を2015年8月19日に開催、大会コンセプトを「紫紺魂 明治はひとつ」に、公開講演会の候補者、アトラクションの内容、会費の事前振込制、各地域支部の担当を決定した。6月18日(土)の第7回の実行委員会で開催当日を迎えた

第1部の公開講演会は、村山秀貴(国分寺)、松村彰子(小金井)の両氏の司会により、13時より講師：吉田悦志氏(明治大学副学長・国際日本学部教授)、演題「阿久悠と美空ひばり 宿命ライバル」で開催された。

一般の参加者は、24名。校友会員・来賓を含め、271名で楽しく公演を聴きました。

吉田教授は、昭和歌謡史の研究で知られ、特に古賀正男、阿久悠に関しては著名です。



吉田悦志教授講演

講演の冒頭に教授は、皆さんはまさか「阿久悠と美空ひばりがライバル」とは思っていなかったでしょうとの言葉。

スクリーンには美空ひばりが写され、美空

ひばりのデビュー曲、古賀正男作曲の「悲しい酒」が流れる。

阿久悠は2月、美空ひばり5月と同じ昭和12年生まれの同世代である。淡路島洲本高校から明治大学に進んだ阿久悠は、古賀正男や船村徹の曲調と異なる歌詞で、45年に「白い蝶のサンバ」でデビュー。その後の阿久悠作詞のヒット曲を映像で紹介。

阿久悠は生涯、「作詞憲法15条」を身上に次々とヒット曲の作詞を発表。

八代亜紀でヒットした「舟唄」は、美空ひばりに歌ってもらおうと作詞したとのことである。

両人が宿命のライバルであることが理解できた。

第2部の総会も、村山秀貴(国分寺)、松村彰子(小金井)の両氏の司会により、14時30分より始まる。



開会のことばを高玉総会実行委員長、西山多摩支部支部長の挨拶、来賓の紹介に続き、来賓代表として、吉田副学長は、「大学の現況と将来」関しお話をしてくれた。明治の校友組織は磐石である。学校として校友がいかに大切か。今年受験生は10年連続で10万人を越えたとお話された。最後に多摩支部の母校支援に対し御礼の弁をいただいた。

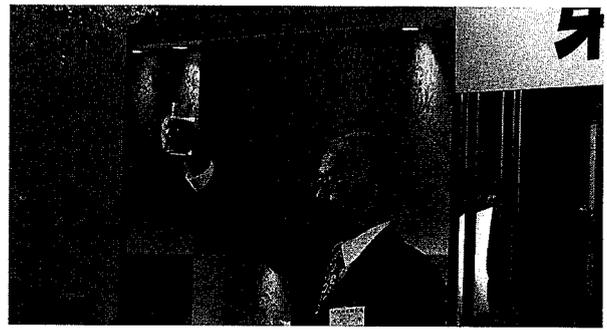
北野大副校友会会長は、北野家と明治大学の関わり、大学への賛辞、校友会員として「教育と教養」を大切に、教育とは今日行くところがある。教養とは今日用事がある。ということである。との事。



武蔵野地域支部長の田中節男氏を議長に審議が始まる。

事業報告・収支決算・監査報告と説明、審議、承認され、事業計画・収支予算（案）の説明、審議、承認された。

次に、多摩支部の組織作りに多大な貢献者岩崎岩夫顧問が校友会本部から顕彰される。第3部の懇親会は、内川晃一（小金井）、高玉泰子（三鷹）の両氏の司会によりはじまる。開会は小野寺小金井地域支部長のことば、来賓の坂井東京都南部支部長の挨拶、第132回明大祭実行委員会よりのPRと募金のお願い、



安田相談役の乾杯

安田相談役の乾杯の音頭で歓談に。アトラクションとして、明治大学BSSOジャズバンドの演奏を楽しむ。



明治大学BSSO

三森東京都北部支部幹事長の音頭で、参加者全員肩を組んでの校歌斉唱の後、西山支部長による「明治大学万歳」吉田副学長による「多摩支部万歳」、新井稲城地域支部長の閉会のことばで散会となりました。

2017年（平成29年）4月1日

スポーツ本部

## 応援団へ校旗「返還式・貸与式」を行う

新年度を目前に控えた3月25日、明治大学校旗を大学から体育会応援団に貸し出す「校旗返還式・貸与式」が、駿河台キャンパス・リバティタワー23階の岸本辰雄ホールで執り行われた。

あいさつに立った柳沢敬勝副学長（スポーツ振興担当）は、「応援団は明治大学の宝のひとつ。その期待とこれまでの歴史を胸に、今後も努力を忘れず研さんを続けてほしい」と激励し、校旗を貸与した。

校旗を受け取った新団長の新宅杏子さん（政経3）は、「校旗とともに応援できることを誇りに思う。明大生として、一人の人間として成長できるよう、応援団の活動に励んでいきたい」と引き締まった表情で誓った。



新宅杏子さん  
選手のエールを披露する

### 明大史上初、女性応援団長

新宅さんはこれまで、吹奏楽部の一員として活動。2017年の新体制発足とともに、歴史と伝統ある明大応援団の第96代団長に就任した。

「団員一人ひとりが輪を重んじつつ、個人の意思をもって行動し、応援

団の発展に尽力する。時代に先駆け「応援団」を目指したい」と語る新宅さん。明治大学史上初の女性応援団長の挑戦が今始まる。

<広報誌「明治」第74号（4月1日発行）に詳細インタビューを掲載>

## 「村田佳久 さん」 (平12 法卒)

Yoshihisa Murata

渋田 幹 雄 (昭34 法卒)

2月15日の「潮」の編集打合せで私が村田佳久さんのプロフィールを担当することになりました。村田さんとの最初の出会いは、昨年の多摩支部の総会で名刺を交換したのを覚えています。その後村田さんは昭和記念公園のバーベキューに参加され、会場の設営や食事の準備などに積極的に活動してくれました。私の印象は、弁護士に似合わずフットワークもよく、明るくて、誰とでもコミュニケーションをとれる営業マンのようでした。今回の記事をまとめるについては、何回も私の事務所に来てくれて自己紹介の文章を作ってくれました。村田さんの紹介文は非常によくまとまっていますので、原文のまま「潮」に掲載したいと思います。

二、三付け加えたいのは、村田さんのお父様も明治大学の校友とのことで、昭和43年か44年の経営学部出身だそうです。又、村田さんは在学中に一時休学してアメリカに語学留学をしたり、明治大学を卒業した後平成12年から14年までニューヨーク州立大学のバッファロー校に在学したりして、英語の通訳案内士（観光ガイド）の国家資格も持っているとのことです。校友の中でもめずらしい人材だと思います。

現在は曙町2丁目にある弁護士法人に勤務していますが、7月に札幌市へ転勤になるとのことです。残念です。ちなみに、私が弁護士になった当時は弁護士法人はありませんでしたから、転勤もありません。村田さんは生命保険会社での勤務経験もあり、弁護士としても成功する人材だと思います。村田さんの将来が楽しみです。



立川地域支部の皆様、こんにちは。

平成12年政治経済学部政治学科卒業の村田佳久でございます。私は、現在立川市曙町に住んでおり、立川市内で弁護士

をしております。私は、昭和50年に埼玉県熊谷市で生まれました。私は、独身で、家族は、両親が埼玉の実家におり、弟が、群馬県におります。私の実家は私が高校生の頃まで米屋を営んでいました。子供のころはよく店の手伝いをしました。

私は、地元の小中学校を卒業し、高校は、群馬県高崎市にある東京農業大学第二高校に

通ってました。小中の頃は、私は剣道をしていました。父と叔父が剣道をしていたことに影響されました。高校では、合気道を習ってました。

高校卒業後1年浪人をし、明治大学政治経済学部政治学科に入学をしました。在学中には、1年休学をし、アメリカに語学留学をしました。明治大学卒業後は、ニューヨーク州立大学バッファロー校に編入をし、卒業しました。アメリカでは国際政治の勉強をしていました。その当時は、国際政治の研究者になりたいと考えていました。

アメリカで大学を卒業した後帰国し、生命保険会社に入社し、数年の勤務を経て、退社をしました。生命保険会社では、営業の仕事をしていました。その後明治大学法科大学院に入学をし、弁護士を目指すことになりました。私が、弁護士になろうと思ったのは、定年もなく、自身の力でやっていく専門職にこれがあつたことと、その当時法科大学院

制度ができたこともあり以前に比べれば法曹になることのハードルが低くなったことが理由です。法科大学院には、2年コースと3年コースがありますが、私は、3年コースで学びました。法科大学院卒業後3回目の受験で司法試験に合格をすることができました。司法試験は、論文試験とマークシート試験とからなり、試験は4日間に渡って行われます。私が受験をした当時は、司法試験を受けることができる回数は3回までと制限されていたので、ラストチャンスでの合格でした。

司法試験合格後、群馬県前橋市で1年間の司法修習（司法試験合格後の研修で裁判所、検察庁、弁護士事務所にお世話になり実務を学びます）を行い、弁護士登録をしました。現在、私は弁護士法人ベリーベスト法律事務所勤務をしています。私の所属する事務所は、全国に支店を展開しており、私は六本木にある本店で1年間勤務をしたあと、昨年1月から立川支店に勤務をしています。立川支店には、私の他に弁護士が1名と事務が2名います。取り扱い分野としては、離婚、労働（労働者側）、刑事事件を多く扱っています。日々勉強の毎日ではありますが、仕事は充実していると思います。

私は、立川地域支部に参加させていただいたきっかけは、昨年多摩支部の総会に参加をしたことです。その際に、バーベキューに誘っていただき、楽しい時間を過ごすことができました。私は、明治大学に関する団体では、他に紫紺クラブ（品川区、大田区の明治出身の中小企業のオーナーの方の会）、全国紫紺クラブ（東京を中心とした明治出身の方の会）などに参加をさせていただいております。立川地域支部を含め、どの団体でも、明治出身というつながりで諸先輩方と楽しく交流ができることが明治大学の良さであるとあらためて認識しております。

私の趣味は、街歩き散策です。特に庭園や建物を見て回るのが好きです。東京は、大名屋敷がたくさんあったこともあり、多くのすばらしい庭園が存在しています。特に好きな庭園は、浜離宮と六義園です。建物は、寺社仏閣、お城、洋館など何にでも興味がありま

す。私は、出張で遠方に行くこともあるのですが、その際には、その場所に所存する庭園や建物を見物するのを楽しみにしています。

街歩き以外の趣味としては、語学の学習があります。私は、英語と中国語に興味を持っています。最近は、あまり時間をとれてはいませんが、ラジオ講座などを利用して、語学の勉強をすることが好きです。アメリカの大学にいつている際に、英語で中国語を習った体験は非常に楽しいものでした。語学については、通訳案内士（英語）という資格を持っています。これは、訪日外国人に対する観光ガイドの国家資格です。

最後になりますが、私は、7月より、勤務先法律事務所の札幌支店に転勤をすることになりました。立川地域支部に参加をさせていただき、これから様々な活動により深く参加をできればと考えていた矢先のことであり、非常に残念に思っています。しかしながら、今回先輩方と知り合うことができたご縁は大切にさせていただきたく存じます。数年後には、東京に戻ってくる予定です。今後もしよろしく願いいたします。

#### 自己紹介文

村田佳久 昭和50年5月10日生まれ（41歳）

埼玉県熊谷市出身

住所 立川市曙町3丁目27番33号

シャームゾン立川101

地元熊谷市の小中学校を卒業

平成6年 東京農業大学第二高等学校卒業  
（群馬県高崎市所在）

平成7年 明治大学政治経済学部政治学科入学

平成12年 明治大学政治経済学部政治学科卒業

平成12年 ニューヨーク州立大学バッファロー校入学

平成14年 ニューヨーク州立大学バッファロー校卒業

平成14年 生命保険会社入社 営業職に従事

平成18年 生命保険会社退社

平成20年 明治大学法科大学院入学

平成23年 明治大学法科大学院卒業

平成25年 司法試験合格（3回目）

平成26年 弁護士登録（東京弁護士会）

平成27年 弁護士法人ベリーベスト法律事務所勤務  
現在に至る

# 「高久和男 さん」 (昭55 工卒)

Kazuo Takaku

中島尚二 (昭43 工卒)

高久和男さんとは共に「明治大学理工学部応用化学科創設50周年実行委員会」のメンバーでありながら学年が離れていることや式典部会と募金部会に分かれていた等で、永らく知り合うことがありませんでした。

私の同級生で明治応用化学会の初代会長の倉田武夫（現名誉教授）さんの紹介で知り合いになることが出来ました。知り合う以前からも会議終了後の生田駅前の居酒屋「木曾路」での懇親会でよく一緒になり、飲みっぷりのいい人が居るなと思っていました。

高久さんは即戦力になる逸材と思っています。

皆様、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

## 明治大学とのつながり

高久和男(昭55年 工卒)

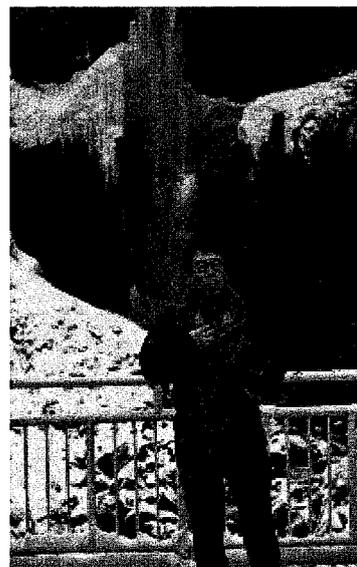
中島さんとは工学部工業化学科（現 理工学部応用化学科）の創立50周年に合わせ、学科のOB会を創設しようと有志が集まり設立準備をしている時に知り合いました。

奇遇にも就職がほぼ決まっていた私を東京重機工業(株)（現：JUKI(株)）に引き抜いた先輩と中島さんが同級生であったことも親しくなった要因でもあります。昨年、定年退職となり嘱託となったため時間も作りやすくなり、立川地域支部の活動に参加いたしました。よろしく願いいたします。

### 明治応用化学会の紹介

無事に明治応用化学会が設立でき、活動としては ①OBによる授業、ゼミ ②総会に合わせた講演会 ③優秀な学生の表彰 等を行っています。

会員は工業化学科 応用化学科 の卒業生、教員が対象ですが運営、事業等に参加してくれる方を求めています。



以下にURL、e-mailアドレスを記載します。

HPをご確認頂き、興味のある方はご連絡をお願いいたします。

※会費はいただいております。

<http://www.isc.meiji.ac.jp/~chem50an/>  
[chem50an@meiji.ac.jp](mailto:chem50an@meiji.ac.jp)

## 略 歴

昭和31年11月25日長野県松本市で生まれ、大学進学をきっかけに東京に出てきて現在に至ります。大学のゼミでは化学工学を学びました。卒研では吸着実験など時間がかかり当時は学校に寝泊まりし、交代で食事を作りアパートに帰るのは週末だけという状態でした。毎年、研究室のOB会を行っており、同期、先輩、後輩と親交を保っております。個人的には先生には結婚の仲人をやってもらいました。

会社に入社してからは材料部門に配属されプラスチック、めっき、塗装を主として金属材料、熱処理などクレーム対策（材料分析、破面解析、原因追及、対策）、新規材料、処理の適用研究などを行い、ほぼ定年まで同一職場という経歴です。

入社当時はプラスチックのクレーム対策が主で破損原因の解析、対策、実験確認などを任されました。当社は機械メーカーであり、金属材料、熱処理に関する測定設備が少しはありましたが、非金属材料に関する解析設備も少なく、必要時には大学にお邪魔し分析するなど最近までお世話になりました。

入社時に比べると設備的に揃ってきましたが、高度な解析が要求される場面では、やは

り大学に相談し対応してもらうことが最近まで続きました。

クレーム対策以外の業務としては新規表面処理として無電解メッキ、イオンプレーティングの研究、導入、新規潤滑剤の開発・導入、生産工場の海外進出に伴って材料の現地調達の応援などを行ってきました。

最近では世界的に製品に含まれる有害物質の規制が厳しくなって来ておりますが、検査方法、分析指導、使用材料の統合などを行ってきました。

## これから力を入れること

入社時は30歳まで勤め、実家に帰る予定でしたが、結婚を期に立川に住み続け、30年になります。

6歳とびに3人の子供が出来、子育て期間が長く妻に任せっきりだったので、家族で出かける機会を多く作って行こうと思います。最近、二人でベトナム旅行（ベトナムの友人に会いに）、日光へ行ってきました。

個人的には、  
・写真の腕を上げる  
・山を歩く  
・買い溜めた模型を完成させたいと思います。

## 明大出身力士・武政 三段目優勝を報告

大相撲一月場所で三段目優勝（7戦全勝）を飾った、阿武松（おうのみつ）部屋の武政（たけまさ、2016年政経卒、体育会相撲部出身）が2月16日、駿河台キャンパスを訪れ、柳谷孝理事長、土屋恵一郎学長に優勝を報告した。

170cm、108kgと小柄な体格を生かし、低く鋭い立ち合いが持ち味の武政。同席した阿武松親方が「調子がいいと先輩力士もてんでこ舞いにするほど。体格を生かした瞬発力のある相撲を磨いてほしい」と期待を示すと、武政は「これまでどおり、一番、一番、集中して昇っていきたい」と、幕下となる来場所に向けて意気込みを語った。

19年ぶりの日本出身横綱の誕生に沸き、注目を浴びる大相撲。当面は、関取を目指した戦いの日々が続く。



平成28年度一泊旅行

## 秋の南伊豆「下田海浜ホテル」の旅

開催：平成28年10月20日(木)～21日(金)

曹 信 虎

(平9年 農卒)

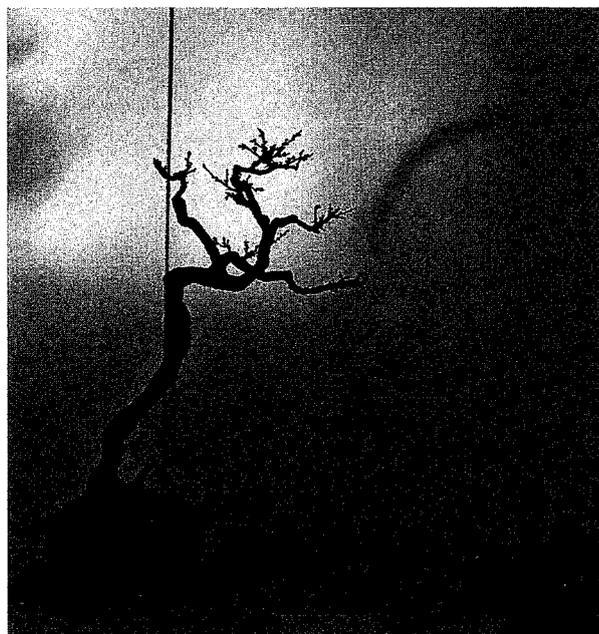
昨年に引続き今回も伊豆になりました。秋晴れに恵まれ、さわやかな朝、皆さんも元気よく集まり立川駅から八王子駅まで電車で移動し、観光バスで別グループと共に、下田へ。いろいろと話が盛り上がりました。途中の昼食は伊豆高原旅の駅ぐらんぱーとで各自メニューを頼み、私は新鮮な刺身定食を美味しくいただきました。

海の景色を眺めるうちに、宿泊地に着き、夕食までの時間があったので私は散策に行きました。長楽寺と了仙寺を見て、ペリーロードを回っている時、長年店を営むおばさんから町の歴史について教えていただきました。博物館には驚くほどの多くの歴史の資料があり、私は1854年日米条約が結ばれ、日本発の臨港場として選ばれた事、初代アメリカの総領事ハリスの駐在地にもなった事を改めて知りました。また、翌年は日露和親条約締結の地ともなっています。

博物館からホテルに戻り、温泉を満喫しました。夕食は楽しみの食べ放題飲み放題、思う存分食べる事が出来ました。夕食が終わって部屋に戻り、私以外の人たちは部屋で二次会を。

朝早く起きて散歩をしている途中、山や海がとてもきれいで名勝だと感じました。

朝食を食べ、迎えるバスが来る時間があったので、ホテルの周りを見ながら海で、盆栽に使う素材を探してみたところ、運よく大きな貝殻と流木を見つけました。ある盆栽展示会に出したものが評判良く幸いでした。



盆栽展展示の本人作品

そのうちバスが来て、帰りは順調でした。去年は東名高速厚木インターで渋滞に巻き込まれて大変でした。何もなく皆さん元気に東京に戻りました。

今回も思い出が沢山出来ました。準備して下さった皆さん本当にいつも有難うございました。



平成28年度日帰り旅行  
築地市場 見たり 聞いたり 思ったり  
平成29年3月30日

伊藤 博  
(昭32年 政経卒)

3月30日、我が支部の日帰り旅行を実施。行先は、今、話題になっている東京都築地市場だという。参加者の一人として、その日の見聞録を記しておきますが、議事録のようなものは苦手なので予め断っておく。

“春は名のみ風の寒さ”と早春賦に歌われたように、その日の寒か暖かがなっていました。当日は都内でも桜が咲いたと報じられる程の気温に恵まれました。参加者は総勢17名、多摩支部長の西山さんら他支部3名、立川から14名(うち女性4名)。ふた手に分かれて都職員の案内で市場内を見学した。清水都議の紹介もあってか丁寧に熱心に説明していただいた。

広さは23ヘクタール(約7万坪)と聞いてもピンとこない。現場は一言で言えば狭いと感じる。大きな水槽が並び商品が積み重ねられ狭い通路には売人が忙しく立ち働く、最近海外からの観光客にも人気が高く、それらしい外人さんが多勢いた、狭い通路はデコボコした石畳が、次々に流される水溜り、更に市場特有の運搬車両ターレーが警笛なしで走り廻っている。早朝の競争が終わった昼頃でも活気に溢れている。

資料によれば、一日の入場数4万2千人、入場車両は1万9千台とか。特に水産物の取扱量は世界一の規模だという。

ここの市場が開場したのが昭和十年、日本橋にあった魚市場と京橋の青果市場が移転、始まったものだという。市場の建物は扇型に並んでいるのは商品が貨車で運ばれた時代の名残だという。物流の主役がトラックに変わる。これは経済・社会にとって実は革命的な変化だったのだ。若い読者のために、蛇足か

もしれないが、少し前の話を披露しておく。大学時代、広島出身の校友は東京の魚は不味いと言っていたし、田舎の中学生は修学旅行などで刺身は食べないという話も聞く時代でもあった。何故なのか。内陸部の村の魚屋に海産物の干ものはあっても、生の魚はなかったから、生の刺身など食べたことが無かったのだ。筆者の商売、木材業でも、立川に作った最初の木材市場は今の三菱銀行の隣り、駅ビルの駐車場の前にありました。昭和27年のことです。物流の主役は貨車という時代の話です。



話しは築地市場にもどるが、東京大空襲の時も何故か米軍の爆撃を免かれたが占領後、昭和25年迄米軍に接收され、米軍のクリーニング工場、ガソリン貯蔵場に使われたと言う。最近浮上してきた築地の土壌汚染はこの時期の科学物質によるものとの説明を受けた。戦争直後の日本を思い出した。柴崎町に今もある若草幼稚園もダンスホールとして米軍が使用したし、当時は、国有鉄道の本造軍輜、国電にも「進駐軍の命により」と書かれていたことも。シンチュウグンノイノチニヨリは当時、風刺を込めた流行語であった。

さて、今回の築地見学、参加してよかったと思っている。毎日の食卓に乗る、魚や野菜がこんなに多くの人の生活に繋がって、支えられて届くことを考えると、もっと味わって

食べないと申訳ないような気がするからである。食べ物は舌でだけでなく脳でもたべるものらしい。昼食は当然、寿司屋と思うのが人情と見えて寿司屋の店前には行列が出来ている。幸い幹事が予約をしてくれたお陰で我が一行は優先して、2階の座敷へ直行。にぎやかな昼の宴会が始まった。ところが肝心の寿司は期待した程のものではなかった。築地の寿司という言葉に対する筆者の脳の期待が大きすぎたのか、それとも「にぎりたて」の時間の問題か、うまいには個人差がある。皆さんにはどうだったのだろうか、気になるところ。

築地といえば、豊洲市場への移転問題、何故政治問題になったかといえば、予想外の小池知事が誕生したことに尽きる。日帰り旅行の報告書に政治絡みの話しは考えられないが、このことに触れない訳にはいかないだろう。

知事は豊洲移転か否かを明言していないが、世論や都議会議員選挙の動向次第で決まるのではないか。見学して、建物の老朽化を覗れば改修か移築を考えるのは当然だと思う。

今回、都民ファーストの風が吹きはじめると政治家たちの間に顕著な変化がうまれたことこそが問題だと思う。都にとって都民にとってよりも、次の都議選に当選するためには、自分はどの立場に身を寄せるのが得かを考える。自民党、民進党からの離党、公明党の方針転換。全て、選挙の風の方角を考えての行動に見える。政治家には「政治理念」などというものは元々無かった。このたびの変身ぶりにいよいよ馬脚を現したなど感じるのは筆者だけだろうか。

政治家の言葉についても一言。安全・安心はいつでも誰でも使いたくなる心地よい常套句だ。立川市でも「安心・安全のまちづくり」は市長でも自治連でも町会長などでも挨拶言葉としてハンコで押したようによく使っている。

安全と安心とは違うんだという小池知事の一言は、日頃、言葉遊びが過ぎると感じている者にはむしろ痛快に響いたと記して、日帰り旅の報告記とする。

---

---

## 沼尻 哲

(昭46年 商卒)

---

---

今、森友問題と並んで最も話題性のある築地市場見学会に行ってまいりました。総勢17名(立川14・小平1・国分寺1・国立1)清水都議会議員の手配もあって約1時間半かなり奥深いところまで見て廻ることが出来ました。

築地市場は昭和10年の開設ですからもう82年経過、老朽化というよりは次に地震・津波が来たら…そんな状態です。約23万㎡東京ドーム5個分1日の取り扱い水産物が16億円、青果物が3億円で特に水産物は世界最大級とのこと。入場者4万2千人、中で働く人1万4千人、女性はその約1割、従って市場内に郵便局、みずほ銀行、診療所等もあります。東京都職員が付いて回って戴いたのでいま扇型の道路は昔は汐留からの引き込み線路がありSLも乗り入れていたこと、隅田川沿いには河岸があったことなど実感として昔を偲ぶことが出来ました。

勿論現場、卸売、仲卸の間をくぐり抜けたり、セリ台高級魚の水槽等ももの珍しく見て廻りましたが、私が最も興味深く見聞いたものは①GHQが昭和20年～25年までの5年間占領しクリーニング工場化したため、ありとあらゆる薬剤を使用し垂れ流した。したがって築地の地下水は汚染水なんて云うものではないこと。従って使用はしていない。

②しからは活魚の水、あるいは水のもととなる水、所謂市場内で使う水はというと、これが隅田川の水を引き込み、東京都水道局が殺菌して使用している。したがってそんなに素晴らしいといえるものではない。

③市場の床部分の清掃等は東京湾の海水を利用している由。海水利用のおかげで中毒その他事故は1件もないとのこと。

この見学会を通じて、私自身、安全対策を講じ科学的、論理的に優位性を開示し、安心を宣言し閉鎖型施設で高度な衛生管理が可能な東京ドーム8個分の広さを持つ豊洲への移転を願う気持ちに変わってきた。

# 第47回明治大学マンドリン倶楽部立川演奏会 「お礼とお願い」のまとめ

2016年7月2日 たましんRISURUホール

中島尚二(昭43 工卒)

マンドリン演奏会にご来場の方々より頂いたご感想、ご意見等を原文のまま下記のように掲載しました。

今年は6月24日(土)に皆様のご期待に沿い、開場時刻、開演時刻をそれぞれ30分早めて開催する事と

古賀メロディーを多く演奏するように致しました。どうぞご期待ください。

## 提出者数

立川市在住	9名		
立川市外	26名		
不明	1名	計	36名

**立川市 男性** 6:30開演、6:00開場となりましたが、実際には5:50に開場されました。しかし、5:30には既に多くの方が長い列を作っており、中には年配の足の悪い方や腰の曲がった人、杖の人など大勢おられました。6:00開場と言ってる手前もあるでしょうが、不都合なことの無い限りもっともっと早く開場してもいいのではないのでしょうか?年々年配者がふえてますので、是非来年は一考下さい。お願いします。

**立川市 女性** 毎年お世話様です。大変嬉しく来場させて頂いて居ります。

**立川市 女性** いつも楽しい演奏会ありがとうございます。来年は80さいになります。48回たのしみです。

**立川市 女性** マンドリン楽しみました。来年も来たいと思います。来年の案内状お願いします。

**立川市 女性** マンボ、笑顔がすばらしい。

**立川市 女性** すばらしい演奏会でした。ありがとうございました。来年も楽しみにしています。

**立川市 女性** 毎年来ていますがとても素敵です。特に古賀メロディーは楽しみ、若い人の音楽もいいですが、楽しい一時有難度うございました。又立川でお逢いで出来る日を楽しみにしております。

**立川市 女性** 司会の方からメロディーの曲目を演奏が終わった後、きちんと教えて頂けたこと感謝いたします。演奏前は「次は何の曲かな?」と期待感を抱きながら聴け、メドレーが終わった後は「3つ目の曲は何という曲だったかな?」の疑問を解決してもらえました。ありがとうございました。今回のメドレーは『時代』がテーマ、今後は、NHKの大河ドラマ、朝の連続テレビ小説の主題曲など、ビートルズ、カーペンターズ(今回も少し入れてありましたが・・・)やサイモンとガーファンクルの名曲など個人的には期待しております。

**立川市 女性** 来年も又宜しくお願い致します。

**国立市 男性** 毎年楽しませて頂いています。

**国立市 ?** 毎回拝聴しています。前から気にかかっていたのですが、今回もPM6:00に会場へ行くと既に大部分の席が埋まっております。殊に座っていないくてパンフレット等を置いての席取りが非常に多くありました。これは現実に来てもいないのに、現実に来た人よりも優先するのは不都合です。何卒、このような席取りは認めない事を会場係にハッキリ周知させて下さい。このような不都合があれば不愉快ですので出席を止めることとなります。(念のため)

**国立市 男性** 素晴らしい演奏は毎年のことですが、今年の指揮者も司会者も良かったです。正確な指揮と、ハッキリした発声で、演奏をさらに良く感じる事が出来ました。今回初めて伺った妻も感激しておりました。来年も楽しみです。

**国立市 女性** 映画音楽、ポピュラーソング、歌謡曲などを盛りだくさんに取り入れて下さい。開場時に会場が混みがちです。

**八王子市 女性** ちょっと一言。マイクの音が大きすぎ折角の上手なマンドリンの音色があまりにも元気すぎ、思い切り弾いているよ

うで残念に思いました（友たちも同感でした）もう少し楽しんで聴きたいと思います。技術面には拍手です。

**八王子市 女性** 来年の6月24日マンドリン演奏会を楽しみにしています。

**八王子市 女性** 是非、昼公演にして下さい。数年先でも！！

**東大和市 男性** 大変すばらしかったです。来年も来たいです。

**羽村市 女性** 毎年楽しみにしています！心爽やか、元気をもらいます。役員のみなさまご苦労さまです。

**羽村市 女性** 楽しい一時をありがとうございました。元気をいただきました。これで1年又長生きできそうです。若い力をありがとう。

**あきる野市 男性** いつもすばらしい演奏ありがとうございます。

**あきる野市 男性** 来年は開演18:00でお願いします。なつメロはいつも聞いていて、楽しく、なつかしく感じます。来年以降もこの流れでお願いします。

**小平市 男性** がんばってください！

**小平市 女性** 楽しい演奏会をありがとうございました。又チャンスがあれば参加したいと思いましたが長時間階段の所で待たされ、大変でした。できればチケット販売する時に席を決めてあればと思いました。マンドリンだけの演奏会があれば聞いてみたいな～★

**国分寺市 男性** 幹事さん大変ありがとうございました。古賀メロディーを多く入れていただき皆んなよろこんでおります。来年もよろしくお願いします。アンコールは古賀メロディーを！！

**国分寺市 男性** 去年は古賀メロディー3曲のみでした。期待はずれで、がっかりしましたが、今年の特集を組んでいただきありがとうございました。

**日野市 女性** いつもとても楽しみにしていました。今日はあっという間に終わり、とても楽しかったです

**日野市 女性** 毎年楽しみにしています。駐車料金がもう少し安かったらと。今日のプログラムは良いと思います。プラス、映画音楽・第三の男・鉄道員・シェルブール・・・などの名曲もお願い。ニコニコ楽しそうな顔が良かった。

**日野市 女性** とても良かったです。毎年楽しみにしています。

**日野市 男性** 毎年楽しみにしています。いつもすばらしい演奏に感動します。有難うございました。

**多摩市 男性** 毎年参加させて貰ってますが、今回も大変楽しく時を過ごさせて頂きました。

**昭島市 女性** 毎年明大マンドリンクラブの演奏会を心待ちにしています。私も今から40年前に北海道室蘭商業高校でマンドリン部部长としてコンサートマスターをしていました。曲を聴くと今でも左の指が自然と思い出し、動いてしまいます。あの時一緒にセッションした当時のマン部のお兄様達は今や定年を迎え、このコンサートホールの座席に座っているのかしら、と想像しておりました。古賀メドレー、津軽組曲 最高ですね。いつまでも御活躍頂き、いつまでも良い音色を聞かせて下さい。（ナタの愛のテーマのマンドラ、セロ、マンドリンIst、IIndの四重奏良かったです。マンドラやセロのソロまた是非聞きたいです。）

**昭島市 女性** 毎年お葉書を頂くのですが、ネットで調べると「チケットぴあ」の方が売り出しが早く今年は「チケットぴあ」で買ってしまいましたが、それからずいぶん経ってからお葉書が届きました。電話でそのことを知らせた方が良いのかと思いつつ当日になってしまいました。

**昭島市 女性** ありがとうございました。又来年も来ますね。

**昭島市 女性** 初めてマンドリンを聞きました。明治卒ですが、聴いたことがありませんでした。すみません。とても聞きやすい曲ばかりで良かったです。10年ぶりに母校の校歌も聞けてとても懐かしかったです。

**狭山市 女性** 毎年、母と楽しみに聞かせていただいています。特に今年は先発で来場した母がチケットや携帯を忘れて行ってしまい大変お世話になりました。

？ ？ オールドファンとしては席は指定席の切符にしてほしいと思います。1時間以上前から立って並んで待つのは大変なので考えてみて下さい。

## 第14・15回校友会の地域支部合同コンペに参加して

野村庸夫(昭39 農卒)

立川地域支部に所属するゴルフ大好き人間が集い会員同士の親睦と、健康維持を目的に発足したゴルフコンペも、平成27年で15回続いてまいりましたが、立川地域支部単独では参加人数の減少傾向にあり開催が難しい状況になった為に区切りの良い15回で単独のコンペは一応休止にすることになりました。コンペを継続するための選択肢として、何回か併行して参加していた国立・国分寺との合同コンペに合流して参加者を募ることと致しました。この合同コンペも当初は国立・国分寺・立川と3地域支部の参加でしたが12回より福生の3名が参加し4地域支部に、13回には東

久留米が参加、14回は青梅・小平・町田が参加し8地域支部合同のコンペに拡大しており、多摩支部所属の40%弱の地域支部が参加しております。この会を企画推進して頂いております土屋幹事(国立)中西幹事(国分寺)のご尽力に心より感謝申し上げます次第です。ゴルフを続けることで日常生活以外でたくさんのお会いが出来ます。ゴルフは年をとっても長く楽しめるスポーツですので再度、立川支部でも単独コンペ開催が出来るよう新規会員の参加を促していきたいものです。

第15回・16回の成績は表記の通りです。



第14回 校友会地域支部合同コンペ

# 第14回 明治大学校友会地域支部合同コンペ

【国立・立川・福生・国分寺・青梅・小平地域支部合同】

- ◇ 日 時 平成28年4月19日（火）
- ◇ 場 所 昭和の森ゴルフコース
- ◇ 参加者 24名 国立(4)・立川(8)・福生(3)・国分寺(4)  
青梅・小平・町田(各1名)

<成績表>

(敬称略)

優 勝	山田健一	福 生	ブービー賞	曹 信虎	立 川
準優勝	大河内公夫	福 生	ベスグロ賞	佐藤利光	青 梅
第3位	佐藤利光	青 梅	ニアピン賞	守重芳樹	立 川
第4位	石津智志	立 川		野村庸夫	立 川
第5位	西山 強	国分寺		曹 信虎	立 川
第7位	小澤康夫	福 生		清水一男	国 立
第10位	土屋栄一	国 立		太田東平	町 田
第15位	富麻 功	小 平		山口義昭	国分寺
第19位	守重芳樹	立 川		土屋栄一	国 立
第20位	岩崎岩夫	国 立		山下誠治	国分寺
				大波・小波賞	中西・本橋・山口

# 第15回 明治大学校友会地域支部合同コンペ

【国立・立川・福生・国分寺・青梅・小平地域支部合同】

- ◇ 日 時 平成28年10月18日（火）
- ◇ 場 所 昭和の森ゴルフコース
- ◇ 参加者 22名 国立(4)・立川(7)・福生(2)・国分寺(8)  
青梅(1)

<成績表>

(敬称略)

優 勝	大井邦彦	立 川	第15位	山田健一	福 生
準優勝	柳沢正良	国 立	第18位	奥秋晋作	国分寺
第3位	山下誠治	国分寺	第20位	守重芳樹	立 川
第4位	和田 清	立 川	ブービー賞	山口義昭	国分寺
第5位	石津智志	立 川	ベスグロ賞	山下誠治	国分寺
第7位	清水一男	国 立	※ニアピン・大波・小波賞は省略		
第10位	岩崎岩夫	国 立			

## 競走部 箱根駅伝、シード権逃す

体育会競走部は、1月2日～3日に行われた第93回東京箱根間往復大学駅伝競走（箱根駅伝）に出場し、往路17位、復路16位の総合18位（11時間29分17秒）でゴールした。

往路の序盤から流れに乗ることができず、厳しいレース展開を強いられた競走部。最後までシード圏内の10位までに順位を押し上げることができず、2年連続でシード権を逃した。

創部110周年記念祝賀会を挙行

体育会競走部と紫交会（同部OB会）は1月3日、創部110周年記念祝賀会を駿河台キャンパス・アカデミーコモンで挙行。体育会会長の土屋恵一郎学長、柳谷孝理事長をはじめ本学役職者、関係者、現役部員など約200人が列席した。110周年の節目を祝うとともに、さらなる飛躍を誓った。



西弘美駅伝監督(中央)と選手が自らの戦いを報告した

## 明大&中大交流ゴルフコンペの開催

野村庸夫(昭39 農卒)

- ◇ 日時 平成28年10月3日(月)
- ◇ 場所 GMG八王子ゴルフ場
- ◇ 参加者 17名 明大(7)・中大(6)・早大(4)

平成28年の立川地域支部総会の席上、来賓でご列席された中央大学学員会立川支部副部長の村田光男氏との懇談の中、「大学対抗の交流ゴルフコンペを企画しましょう」との提案があり実現したコンペです。当初、参加予定をしていなかった早大OBも4名参加し総

勢17名(5組)で行われました。今回は初回ということからコンペとしてスコアを競い合うのではなく、初対面の交流と親睦を目的とした和気藹々の雰囲気の中で無事に第1回目を終了致しました。これを機に年1回の開催を企画していく事になりました。

多摩支部主催

## 「第8回地域支部対抗ディスクゴルフ大会」 参加報告

高久和男(昭55 工卒)

2017年3月25日(土)、「第8回地域支部対抗ディスクゴルフ大会」が国営昭和記念公園にて開催されました。

当日は天候もよく、10~18番の9ホール(パー27)で参加者62人が団体・個人戦を競いました。

立川地協支部からは橋本支部長以下7名の会員が参加しました。

橋本直樹 渋谷幹雄 和田清 大井邦彦  
守重芳樹 中島尚二 曹信虎 高久和男



プレー終了後 立川「良銀」に移り表彰式、懇親会を行い、交流を深め和やかなうちに終了いたしました。

結果は団体戦5位でした。個人戦では曹さんが7位と健闘しました。次回は多くの皆さんに参加して頂き上位を目指していきましょう。

以下成績を記載します。

第8回多摩支部ディスクゴルフ大会成績表

順位	支部名	氏名	スコア
1	町田	向井 淳	37
2	日野	青木寛司	38
3	村山	広田 将	38
4	武蔵野	太田 徹	39
5	村山	白井広充	39
6	武蔵野	尾形宏美	40
7	立川	菅 信虎	41
8	町田	太田東平	42
9	国立	若村和之	42
10	日野	小山 敦	42
11	稲城	秀賀裕邦	42
12	羽村	渡辺 清	44
13	国立	柳澤正長	44
14	小金井	八木雅士	44
15	国分寺	中西宣二	45
16	稲城	鬼木拾馬	45
17	府中	石阪康平	45
18	日野	江面利和	45
19	府中	田村 登	45
20	立川	和田 清	46
21	日野	小川 孝	46
22	国立	塚越信雄	46
23	武蔵野	舟木 薫	46
24	武蔵野	田中忠彦	46
25	府中	西山直樹	46
26	立川	大井邦彦	47
27	小平	當麻 功	47
28	小平	藤掛茂雄	47
29	府中	河内進一郎	47
30	三鷹	安藤正喜	47
31	国立	玉井昌夫	48
32	多摩市	伊東勝義	49
33	国分寺	柴原 力	49
34	国分寺	信保五郎	50
35	立川	橋本直樹	51
36	多摩市	中山雅雄	51
37	多摩市	藤川忠博	51
38	小平	土井隆夫	51
39	国分寺	河西善実	52
40	小平	岸川隆英	52

2017年3月25日(土)

順位	支部名	氏名	スコア
41	府中	小柳文男	52
42	あきる野	石川満久	52
43	国分寺	西山 強	53
44	立川	中島尚二	53
45	国立	土屋栄一	53
46	国分寺	堀田清則	55
47	羽村	谷中経夫	55
48	多摩市	茂木有司	55
49	稲城	勝山高光	55
50	立川	高久和男	55
51	小平	植原幹男	56
52	武蔵野	伊藤則義	56
53	国立	沼尻 哲	56
54	武蔵野	内田保男	57
55	立川	波田幹雄	59
56	羽村	並木一夫	59
57	村山	望月秀樹	61
58	立川	守重秀樹	62
59	府中	松川秋光	63
60	稲城	新井宏室	63
61	武蔵野	馬場保子	64
62	三鷹	高玉茂男	80

団体戦

順位	支部名	スコア
1	日野	171
2	武蔵野	171
3	国立	180
4	府中	183
5	立川	185
6	国分寺	196
7	小平	197
8	稲城	205
9	多摩市	206

同スコアの場合は年齢の多い方を上位とする。

2016年9月10日

明治大学校友会東京都多摩支部校友各位

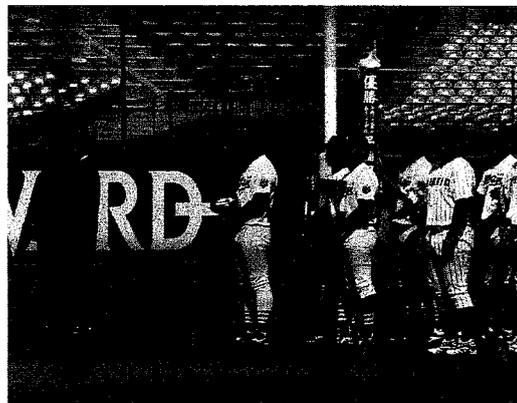
企画事業委員会 江面

### 「東京六大学野球秋季リーグ開幕戦」応援報告

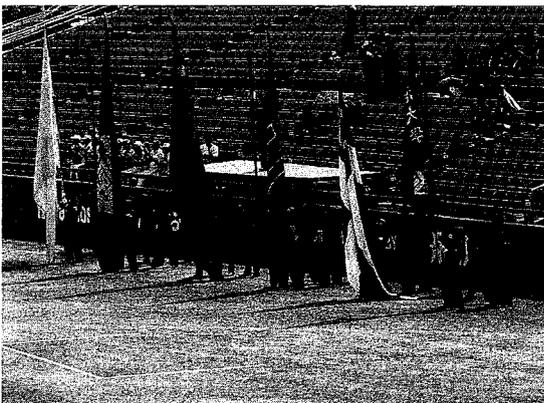
天候にも恵まれ、青空の中、「東京六大学野球」秋季リーグ開幕戦（明治一東大戦）の応援に6地域支部（国立、国分寺、日野、小平、村山、町田）19名の校友が参加しました。開幕式には六大学の応援団旗が集まり、明治の優勝旗返還セレモニーなど普段は見られない光景を楽しむことができました。試合は明治9-2東大で初戦勝利しました。今秋ドラフト1位候補の柳投手は、7回6安打2失点で、リーグ戦通算勝利数を19に伸ばしました。序盤の2回に先制点を許したときは、春季の二の舞かと不安がよぎりましたが、その後は7回にホームランを許しましたが、後続を抑えて勝利です。集合から試合終了まで約4時間の長丁場でしたが、時間を感じさせない良い試合でした。もちろん、試合後のビールは最高の味でした。



△多摩支部の皆さん



△開会式で優勝旗返還を待つ明大選手



△六大学応援団旗

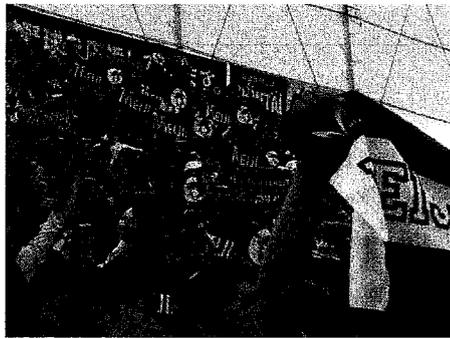


△多摩支部の皆さん

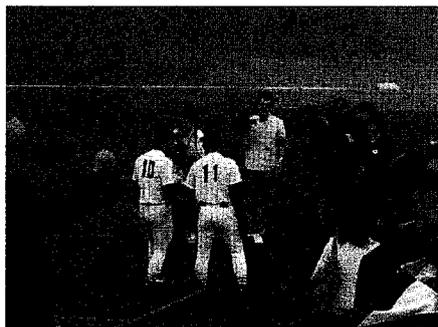
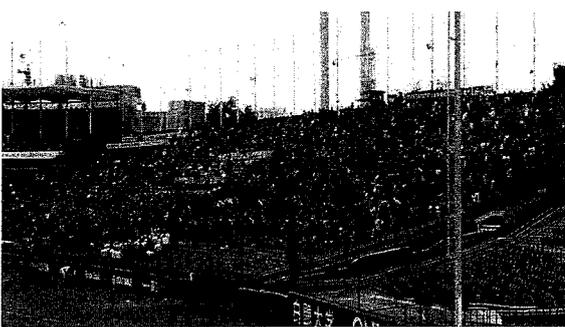
写真協力：上段 日野地域支部・江面利和  
下段 小平地域支部・高野 勝

春秋連覇を目指す明治大学硬式野球部は22日の立教戦に勝利し、優勝に王手となりました。翌23日、優勝の瞬間に立ち会おうと、神宮球場に出かけました。前日の柳投手の好投に続き、今日の星投手も素晴らしいピッチングを見せてくれました。立教大学に連勝し、2季連続39度目の優勝を決めた瞬間にはスタンドの明治ファン総立ちで紫のテープが高く舞い、喜びの時を味わうことができました。試合の方は、序盤、2回2死一塁で、7番・萩原選手がリーグ戦初本塁打となる先制の右越えホームランで2点を先制し、その後も効果的に追加点を上げ6対2で勝利。試合後のインタビューで中日ドラゴンズ1位指名の柳主将は「このチームでリーグ戦を戦えるのもこの秋が最後。リーグ優勝できたことがとても嬉しい」と喜びを語り、「明治大学を日本一にして、次のステージに進みたい。春は1回戦負けで終わってしまったので、この秋は何としても日本一を取りたい」と明治神宮野球大会に向けての意気込みを語りました。

(写真：特記以外は江面提供)



投手	先発	2	3	4	5	6	7	8	9	勝	敗	引分	勝点	勝率
星 投手	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	4	.818
佐藤 投手	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	.667
松本 投手	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	.636
佐藤 投手	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	.500
佐藤 投手	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	.333
佐藤 投手	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	.091



△外野席より優勝の瞬間 (町田地域支部・向井淳さん提供)

△明治大学広報課より

勝敗表 第7週 10/23現在

順位	明	慶	早	立	法	東	試合	勝利	敗戦	引分	勝ち点	勝率
1	●●●●	○○	○○●●	○○	○○	○○	11	9	2	0	4	.818
2	●●	●●●●	○○	○○	●●○○	○○	9	6	3	0	3	.667
3	●○○	○○	●●●●	●●●●	●●○○	○○	11	7	4	0	3	.636
4	●●	●●	○○○	●●	○○	●○○	12	6	6	0	3	.500
5	●●	○○●●	○○●●	●●	●●	○○	12	4	8	0	1	.333
6	●●	●●	●●	○○●●	●●	●●	11	1	10	0	0	.091

# 関東大学ラグビー対抗戦-明早戦 観戦報告

2016年12月4日(日)

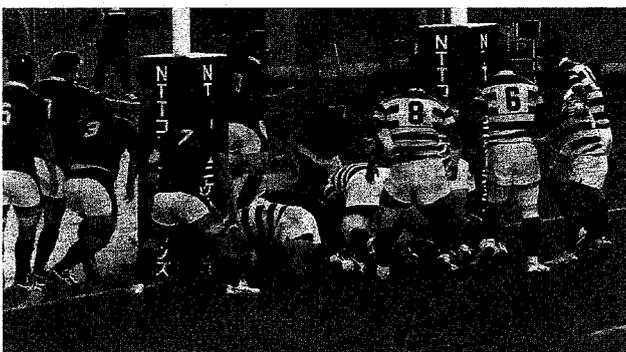
報告:企画事業委員会 江面

例年に比べ、暖かい絶好の観戦日和でした。試合前半戦は 10-10 で互角の折り返し。後半戦は一旦リードしたものの逆転されて 22-24 の2点差負け。終了間際、早稲田の反則に、ペナルティゴールを狙って逆転可能と思われましたが、PGを選択せず攻めたのが裏目になりました。PGを選択しなかったのは残り時間を考えればもったいない気がします。結局は攻めきれずノーサイド。レフリージャッジにも疑問があるようでしたが、素人がとやかく言うのはやめ、精一杯戦った両校の選手に拍手を送ります。相手が少しだけ試合巧者だったのでしょう。

私が明早戦ラグビーを見るようになったきっかけは、2013年旧国立競技場でユーマンが「ノーサイド」を歌った試合からです。ユーマンが聴きたくて行ったわけですが5万人近くの観衆の熱気と、両校選手のボールを前へ運ぼうと必死になっている姿に感動しました。一つ一つのプレーに見ている私も力が入り、体が自然と動きます。

さて、関東大学対抗戦では1位帝京、2位早稲田、3位明治の結果となりましたが、全日本大学選手権では是非勝ち上がってほしいと思います。

多摩支部としての参加者は81名でしたが、他に多摩市地域支部も独自に観戦していました。



 42:10	1 鶴川 達彦 2 貝塚 大和 3 千葉 諒 4 山口 諒 5 桑野 真 6 加藤 真 7 柴田 真 8 佐藤 真 9 齋藤 真 10 岸岡 智 11 梅津 智 12 中野 智 13 黒木 智 14 末田 智 15 桑山 智	早稲田大学 2nd 1st 2 1 0 1 0 0 14 10 24	明治大学 1st 2nd 1 2 1 1 1 0 0 0 10 12 22	17 原 涼介 16 武井 向 4 尾上 巳 5 古川 光 19 近藤 雅 7 橋谷 宗 20 葛野 太 21 福田 太 22 松尾 特 11 山村 知 12 板村 也 13 尾又 介 23 成田 秀 15 渡部 寛
	REF 平林 泰三(日本協会)			